

# 消防年報

平成27年版

第60号



シンボルマーク 「ファイ太くん」

瀬戸市消防本部



## は じ め に

平成26年は自然災害が多発した年で、7月9日に台風8号による「長野県南木曾町土石流災害」、8月20日に豪雨による「広島市北部土砂災害」、また、9月27日には戦後最悪の火山災害となった「御嶽山の噴火災害」が発生するなど甚大な被害とともに多くの尊い人命が失われました。

消防には、地域の安全安心を守ることに加え、これら大規模・広域災害や特殊災害に対する地域を越えた応援及び受援体制の確立が求められています。

この年報は、平成27年4月1日現在における消防体制及び平成26年中の災害状況等を収録し、今後の消防行政の効率的な運営と消防力の強化に資するとともに、消防事情を一般に紹介することを目的に編集したものです。

本市はこれからも、消防力及び消防体制の充実に努め、火災などの災害を未然に防止し、安全・安心が実感できるまちづくりに全力を挙げて取り組んでまいります。

消防関係者はもとより、この年報を広く活用いただければ幸いに存じます。

平成27年8月

瀬戸市消防本部



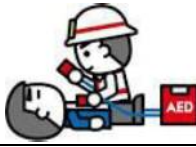

# 一 目 統 計




平成27年4月1日現在

面積・人口等 自然環境	面積	人口	世帯	気象(H26年中) P48
				
	111.40 km <sup>2</sup>	131,269 人	53,928 世帯	年平均気温 15.5℃ 年平均湿度 64.9% 年間降水量 1,329 mm

消 防 予 算 構 成 人 員	消防予算 P1	署所数 P5	職員数 P6	団員数 P7
				
	12億9,981万円 市民一人当たり 9,902円	消防本部 1 消防署 1 分署 2	121人 (内女性2人)	253人 (内女性19人)

消 防 車 両 水 利	ポンプ車等 P5	特殊車両等 P5	救急車 P5	水利 P16
				
	タンク車3台 ポンプ車4台	はしご車等14台	高規格救急車4台	消火栓 2,990基 防火水槽等 524基 (その他の水利を含む)

災 害 件 数 (H26年中)	火災 P25	主な火災原因 P26	救急 P35	救助 P43
				
	43件 出火率3.3件/万人	放火・放火の疑い9件 たばこ8件 焼却炉4件	出動件数5,419件 搬送人員4,996人	出動件数71件 救助人員30人

予 防 消 防 関 係 団 体	防火対象物 P17	査察実施率 P18	危険物施設 P20	消防関係団体 P22-24
				
	5,104件	12.5%	製造所 1件 貯蔵所 230件 取扱所 112件	危険物安全協会 352 会員 自衛消防連絡協議会 16 事業所 婦人防火クラブ 11 クラブ 少年消防クラブ 30 クラブ 幼年消防クラブ 26 クラブ

## 平成26年度目標達成指標

指標	単位	基準値	目標値	実績値
出火率	件	5.2	4.2	3.3

※ 出火率とは、人口1万人当たりの火災件数をいう。

(P 2 5 参照)

指標	単位	基準値	目標値	実績値
救命率	%	20.0	24.0	50.0

※ 救命率とは、目撃のある突然心肺停止及びAEDの使用対象の救急患者のうち、1か月後に社会復帰できた割合をいう。

(P 4 1 参照)

指標	単位	基準値	目標値	実績値
消防団員数	人	228	264	253

(P 7 参照)

指標	単位	基準値	目標値	実績値
消防水利の充足率	%	98.0	98.4	98.5

(P 1 6 参照)

指標	単位	基準値	目標値	実績値
火災による損害額	千円	120,601	108,900	97,342

(P 2 5 参照)

# 平成26年度のトピックス

## 1 出火件数が過去最少に！！

平成26年中の出火件数は43件で、前年に比べ14件減少し、現在の方法で統計を取り始めた昭和46年以降、最も少ない出火件数となりました。

出火件数が最も多かったのは昭和48年の150件、平成に入ってから平成元年及び平成17年に97件の出火件数を記録しています。

なお、平成18年以降は住宅用火災警報器の義務化(新築住宅は平成18年6月1日、既存住宅は平成20年6月1日)の効果等もあり、出火件数は60件以下(平均53件)となっています。

## 2 地域防災担当制を導入

市長直轄組織防災課と消防本部が連携を強化し、地域防災力のより一層の向上を図ることを目的に消防職員による地域防災担当制を平成26年4月から導入しました。同担当制は、各連区に消防職員1名を配置し、地域防災訓練に対する助言や講話等を通して地元住民と顔が見える関係を構築し、地域防災力の向上に繋がっていかうとするものです。



## 3 LPガス消火体験装置を導入

ここ数年の初期消火訓練は、安全第一に標的を炎に見立て、水消火器を使用して実施していましたが、実際に炎を見、熱を感じて、より実践的な初期消火訓練を行うことができるようLPガス消火体験装置を導入しました。同装置は、炎の大きさを開閉バルブの操作で容易に変えることができ、安全かつリアルな初期消火体験が可能となったもので、平成26年8月24日(日)に下品野小学校で行われた瀬戸市総合防災訓練で初めて使用しました。



## 4 御嶽山の噴火災害に係る緊急消防援助隊派遣

平成26年9月27日に発生した御嶽山の噴火災害では、死者57人、行方不明者6人と戦後最悪の火山災害となりました。

消防庁長官からの応援出動の求めを受け、緊急消防援助隊愛知県隊として消防隊員5人を行方不明者の救出活動に派遣しました。



## 5 第37回児童防火作品コンクール表彰式を10月に実施

春の火災予防運動の関連行事として毎年2月に実施してきた児童防火作品コンクール表彰式を10月4日（土）に瀬戸蔵つばきホールにおいて実施しました。より多くの児童に参加してもらえるように防火作品の応募を夏休み期間に合わせて変更し、5・6年生を対象とした少年消防クラブ員防火作品展と一本化したもので、絵画327点、書道1,547点、総数1,874点（前回比403点増）の応募がありました。

応募作品のうち、優秀作品108点（特別賞8点、特選50点、入選50点）を瀬戸蔵市民ギャラリーに展示し、市民に火災予防を呼びかけました。



## 6 瀬戸市消防団道泉分団詰所の竣工

建替工事を進めてきた道泉分団詰所が完成し平成27年3月29日（日）に竣工式を行いました。新しい詰所は、鉄筋コンクリート造2階建て（延床面積約177㎡）で、平常時でも地域防災に取り組むことができる多目的会議室や非常電源、非常照明設備、雨水タンクなどの地域防災拠点機能を備えています。

瀬戸染付焼の技法を生み出した磁祖加藤民吉ゆかりの地であることにちなみ、青と白の格子模様や消防団のシンボルである法被（はっぴ）や纏（まとい）等のデザインを染付焼で描いた陶板を外観に採用しました。



# 目 次

## 【第1編】消防情勢（P1～10）

・5年間の市当初予算等と消防費	1
・平成27年度一般会計当初予算額	1
・平成27年度消防費の市民負担額	1
・消防本部・消防署・消防団組織図	2
・消防本部消防課の事務分掌	3
・消防署の事務分掌	4
・消防力の整備指針と現有消防力	5
・消防職員数	6
・消防団員数	7
・消防職員・団員数の推移	7
・消防職員・団員の平均年齢の推移	7
・消防職員派遣教養科目別実施状況	8
・消防職員研修実施状況	8
・消防職員・団員公務災害等発生状況	8
・消防本部車両運用状況	9
・消防団活動状況	10

## 【第2編】消防施設（P11～16）

・消防庁舎等設置状況	11
・消防車両等配備状況	12
・主な消防機器保有状況	14
・水防用資機材備蓄状況	15
・消防水利設置状況	16

## 【第3編】予防（P17～24）

・連区別防火対象物状況	17
・中高層建築物・地階用途別状況	18
・査察実施率の推移	18
・防火管理者選任状況	19
・防火管理講習実施状況	19
・危険物施設等連区別設置状況	20
・危険物施設に関する申請等の件数	20
・危険物施設等の10年間の推移	21
・消防関係団体	
瀬戸市危険物安全協会	22
瀬戸市自衛消防連絡協議会	22
瀬戸市婦人消防隊連絡協議会	23
瀬戸市少年消防クラブ連絡協議会	23
瀬戸市幼年消防クラブ	24
防災会	24

## 【第4編】火災統計（P25～34）

・平成26年中の火災発生状況と前年との比較	25
・原因別・用途別火災状況	26
・初期消火実施状況調	26



・ 出火原因別（発火源・経過・着火物）火災発生件数	27
・ 署所別・連区別火災状況	28
・ 曜日別・月別火災状況	29
・ 天候別火災状況	29
・ 時間別火災状況	30
・ 10年間の火災状況	31
・ 10年間の出火件数と住宅火災件数及び損害額の推移	31
・ 10年間の住宅火災の状況	32
・ 10年間の住宅火災における出火原因別件数	32
・ 10年間の住宅火災における時間別死傷者数	33
・ 10年間の住宅火災における年齢別死傷者数	33
・ 10年間の主な火災	34

### 【第5編】救急・救助統計（P 35～44）

・ 事故種別救急出動件数及び搬送人員	35
・ 署所別救急出動件数	36
・ 連区別の老年人口率と救急搬送率	36
・ 曜日別・月別救急出動件数	37
・ 時間別救急出動件数	37
・ 傷病程度別搬送人員	38
・ 年齢区分別搬送人員	38
・ 急病にかかる疾病分類別搬送人員調	39
・ 事故種別医療機関別搬送人員調	39
・ 救急隊員の行った応急処置状況	40
・ 応急手当普及啓発実施状況	40
・ 救命率の推移	41
・ バイスタンダーCPR実施状況	41
・ 10年間の現場到着平均所要時間の推移	41
・ 10年間の救急出動件数	42
・ 急病・交通・一般負傷の出動件数10年間の推移	42
・ 事故別救助出動状況	43
・ 連区別救助出動件数	43
・ 発生場所別救助人員	44
・ 10年間の救助出動件数	44

### 【第6編】通信・気象（P 45～48）

・ 消防指令センターの主な施設状況	45
・ 月別119番受信状況（受信時の種別）	45
・ 無線施設状況	46
・ 月別気象状況	48
・ 天候別日数調・月別気温状況・月別湿度状況	48

### 【第7編】資料（P 49～53）

・ 消防本部の沿革	49
・ 消防相互応援協定	53

# 市 勢 概 要

瀬戸市は、中部経済圏の中心地である名古屋市の中心から北東約20 kmに位置し、東西12.8 km、南北13.6 kmのほぼ円形を示し、面積111.40 km<sup>2</sup>の行政区域を有しており、緑豊かなまちです。

瀬戸といえば、やきものまち。その代名詞となる「せともの」には、1,300年の歴史と伝統が息づいています。

本市の都市戦略の要となるのが「せと・まるっとミュージアム」であり、国際博覧会で芽吹いた市民の力が一層発揮できる舞台づくりに取り組み、人々が集い、交流し、学ぶことにより、躍動感あるまちづくりを市民の皆さんと一緒に進めています。

年別 \ 項目	変 遷	面 積 (km <sup>2</sup> )	人 口 (人)	世 帯
昭和 4 年	市 制 施 行	28.01	31,276	6,916
昭和26年	水野村合併	50.67	54,779	11,670
昭和30年	幡山村合併	71.36	64,681	13,588
昭和34年	品野町合併	110.34	79,449	16,636
平成27年	4月1日現在	111.40	131,269	53,928



※ 「おもてなしのこころ」にあふれた交流盛んなまちを象徴するシンボルマークとして平成13年度に公募・決定しました。『まるっと』とは「全部、まるごと」を意味するこの地方のことばです。

第 1 編

# 消防情勢



## 5年間の市当初予算等と消防費

(単位：千円)

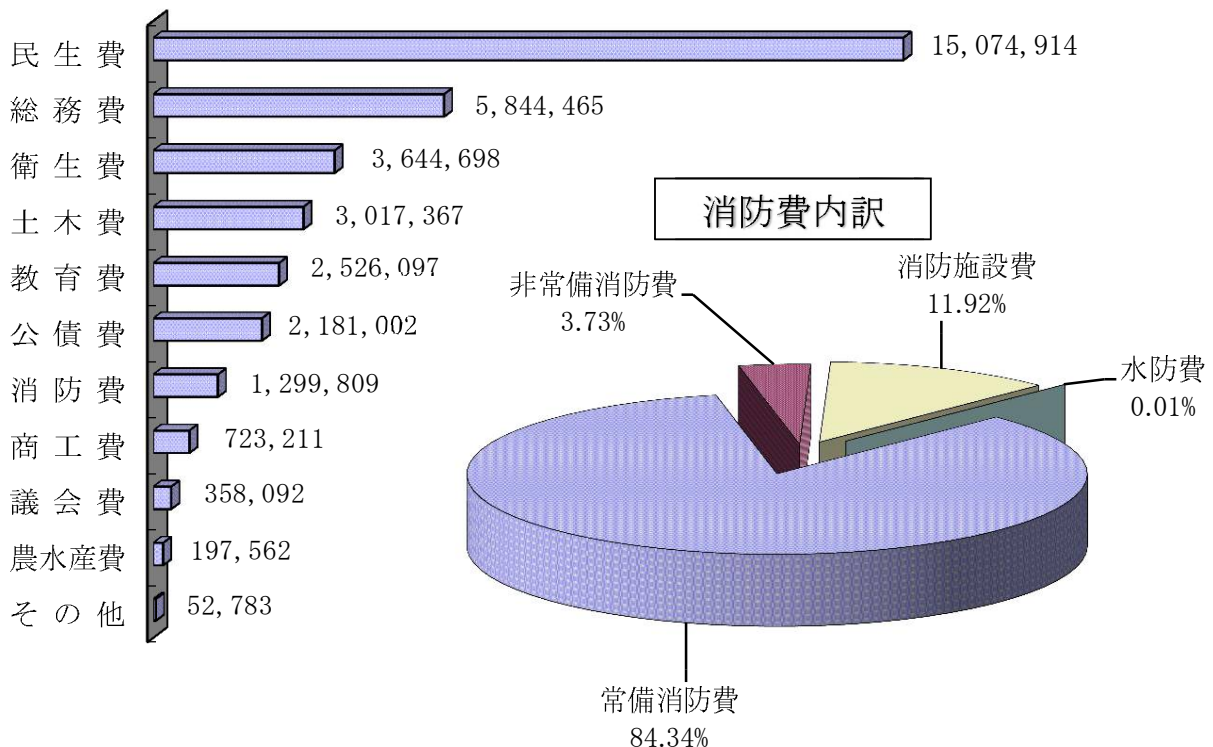
区分 年度	市一般会計	消 防 費	消 防 費 内 訳				一般 会計 との 比率 (%)	消防費基準 財政需要額	消防費と 消防費基 準財政需 要額との 比 較 (%)
			常 備 消防費	非常備 消防費	消 防 施設費	水防費			
22	32,340,000	1,252,253	1,119,065	47,012	86,086	90	3.9	1,515,972	82.6
23	32,750,000	1,287,458	1,089,867	46,849	150,652	90	3.9	1,488,491	86.5
24	32,300,000	1,446,176	1,093,088	44,899	308,099	90	4.5	1,501,601	96.3
25	33,210,000	1,187,020	1,067,255	44,105	75,570	90	3.6	1,442,297	82.3
26	36,260,000	1,170,033	1,093,955	46,164	29,824	90	3.2	1,482,387	78.9

(予算現額)

## 平成27年度一般会計当初予算額

(単位：千円)

区分 年度	市一般会計	消 防 費	消 防 費 内 訳				一般会計 との比率 (%)
			常備消防費	非常備消防費	消防施設費	水防費	
27	34,920,000	1,299,809	1,096,319	48,477	154,923	90	3.7

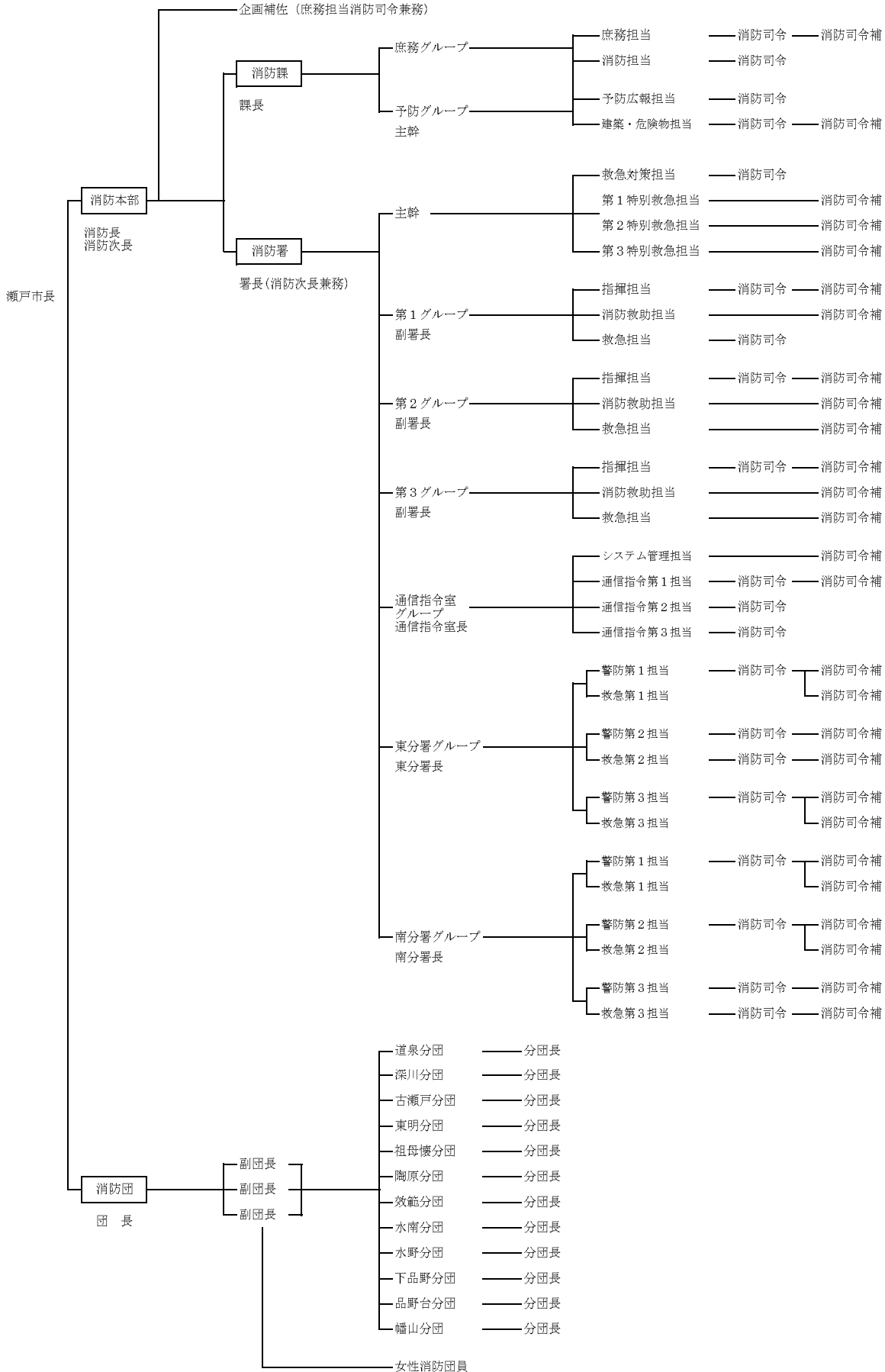


## 平成27年度消防費の市民負担額

市民1人当たりの額	1世帯当たりの額
9,902 円	24,103 円

# 消防本部・消防署・消防団組織図

(平成27年4月1日現在)



## 消 防 本 部 消 防 課 の 事 務 分 掌

- 1 消防職員の任免その他の人事に関する事。
- 2 消防職員及び消防団員の教養計画に関する事。
- 3 行政組織及び事務の委任配分に関する事。
- 4 予算に関する事。
- 5 規則等の制定又は改廃に関する事。
- 6 文書取扱い及び文書管理の総括に関する事。
- 7 公印取扱いの総括に関する事。
- 8 消防職員の福利厚生に関する事。
- 9 消防関係施設の管理に関する事。
- 10 消防団に関する事。
- 11 消防職員委員会に関する事。
- 12 消防部隊の統制に関する事。
- 13 消防相互応援協定に関する事。
- 14 消防水利の計画及び管理に関する事。
- 15 消防計画に関する事。
- 16 消防資機材の管理に関する事。
- 17 救急業務の高度化に関する事。
- 18 儀式及び消防行事に関する事。
- 19 火災予防の指導及び普及に関する事。
- 20 予防救急に関する事。
- 21 火災、救急等の報告に関する事。
- 22 消防統計に関する事。
- 23 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。
- 24 防火対象物の調査及び指導に関する事。
- 25 建築許可等の同意に関する事。
- 26 防災管理の指導に関する事。
- 27 危険物の規制に関する事。
- 28 液化石油ガス等の保安に関する事。
- 29 火薬類の貯蔵及び消費に係る保安に関する事。
- 30 瀬戸市少年消防クラブ連絡協議会に関する事。
- 31 瀬戸市婦人消防隊連絡協議会に関する事。
- 32 瀬戸市危険物安全協会に関する事。
- 33 瀬戸市自衛消防連絡協議会に関する事。
- 34 消防課の庶務に関する事。

## 消 防 署 の 事 務 分 掌

- 1 消防署の業務の管理に関する事。
- 2 防火訓練の指導に関する事。
- 3 消防広報活動に関する事。
- 4 火災及び災害の警戒及び防御に関する事。
- 5 救助活動に関する事。
- 6 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- 7 消防相互応援の実施に関する事。
- 8 消防団の訓練指導に関する事。
- 9 消防水利の整備保全に関する事。
- 10 消防機械器具、防災資器材及び救急資器材の整備保全に関する事。
- 11 救急業務に関する事。
- 12 応急手当の普及に関する事。
- 13 火災、救急等の受信及び出動指令の伝達に関する事。
- 14 愛知県広域災害救急医療情報システムの運用に関する事。
- 15 気象情報及び災害情報に関する事。
- 16 火災警報に関する事。
- 17 高度情報通信ネットワークの運用に関する事。
- 18 通信施設の整備保全に関する事。
- 19 その他消防情報に関する事。
- 20 消防署の庶務に関する事。



## 消防力の整備指針と現有消防力

### 1 施設

平成27年4月1日現在

	整備指針	現 有 数	充足率 (%)
施 設	3	3	100.0

### 2 車 両

車 両	整備指針(台) (非常用を除く)	現 有 数(台) (非常用を除く)	充足率 (%)
消 防 ポ ン プ 自 動 車	7	7	100.0
は し ご 自 動 車	2	1	50.0
化 学 消 防 車	1	1	100.0
救 助 工 作 車	1	1	100.0
指 揮 車	1	1	100.0
救 急 車	6	4	66.7
特 殊 車 等	10	10	100.0
合 計	28	25	89.3

### 3 人 員

	整備指針(人)	現 有 人 員(人)	充足率 (%)
指 揮 隊 員	10	96	50.5
消 防 隊 員	103		
救 急 隊 員	60		
救 助 隊 員	17		
( 小 計 )	190	96	50.5
通 信 員	8	8	100.0
予 防 要 員 (専従) (兼務)	18	11	72.0
	7	7	
庶務の処理等の人員	13	13	100.0
合 計	229	128	55.9

# 消 防 職 員 数

平成27年4月1日現在

階 級 別		合 計	消	消	消	消	消	消	消	事	再	
			防	防	防	防	防	防	務	任		
所 属 別			監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	士	吏 員	用	
合 計		121 (2)	1	10 (1)	20 (1)	27	38	6	18	1	7	
消 防 本 部	消 防 長	1	1									
	消 防 次 長	1		1								
	企 画 補 佐	1			1							
	消 防 課 長	1		1								
	グループ 庶務 担当	4 (1)			(1)	1	2			1		
	グループ 予主 幹	2			1		1					
	グループ 予防 広報 担当	1		1								
	グループ 建築・危険物 担当	3			1		1	1			1	
	グループ 派遣職員等	4			1	1	2				2	
	小 計	1				1						
署 長		19 (1)	1	3	4 (1)	2	7	1		1	3	
消 防 署	救 急 対 策 担 当	(1)		(1)								
	第 1 特 別 救 急 担 当	3		1	1		1					
	第 2 特 別 救 急 担 当	3				1	1	1				
	第 3 特 別 救 急 担 当	3				1		1	1			
	グ ル ー 第 1 プ	副 署 長	1		1							
	指 揮 担 当	2			1	1						
	消 防 救 助 担 当	5				1	3		1			
	救 急 担 当	4			1		2		1			
	グ ル ー 第 2 プ	副 署 長	1		1							
	指 揮 担 当	2			1	1						
	消 防 救 助 担 当	5				1	3		1			
	救 急 担 当	4				1	1		2			
	グ ル ー 第 3 プ	副 署 長	1		1							
	指 揮 担 当	2			1	1						
	消 防 救 助 担 当	5				1	3	1				
	救 急 担 当	4				1	1	1	1			
	小 計	48 (1)		4 (1)	5	11	16	4	8			
	通 信 指 令 室	通 信 指 令 室 長	1		1							
		シ ス テ ム 管 理 担 当	1				1					
		通 信 指 令 第 1 担 当	2			1	1					
通 信 指 令 第 2 担 当		2			1		1					
通 信 指 令 第 3 担 当		2			1		1					
小 計	8		1	3	2	2						
東 分 署 グ ル ー プ	東 分 署 長	1		1								
	警 防 第 1 担 当	5			1	1	1		2			
	救 急 第 1 担 当	3				1	1		1			
	警 防 第 2 担 当	5			1	1	1		2			
	救 急 第 2 担 当	3			1	1	1					
	警 防 第 3 担 当	4			1	1	1		1			
	救 急 第 3 担 当	3				1	1		1			
小 計	24		1	4	6	6		7				
南 分 署 グ ル ー プ	南 分 署 長	1		1								
	警 防 第 1 担 当	4			1	1	1		1		2	
	救 急 第 1 担 当	3				1	2					
	警 防 第 2 担 当	4			1	1	1		1		2	
	救 急 第 2 担 当	3				1	1	1				
	警 防 第 3 担 当	4			1	1	1		1			
	救 急 第 3 担 当	3			1	1	1					
小 計	22		1	4	6	7	1	3		4		

※消防職員合計数には、再任用職員を含みません。

( ) 内は兼務職員数

# 消 防 団 員 数

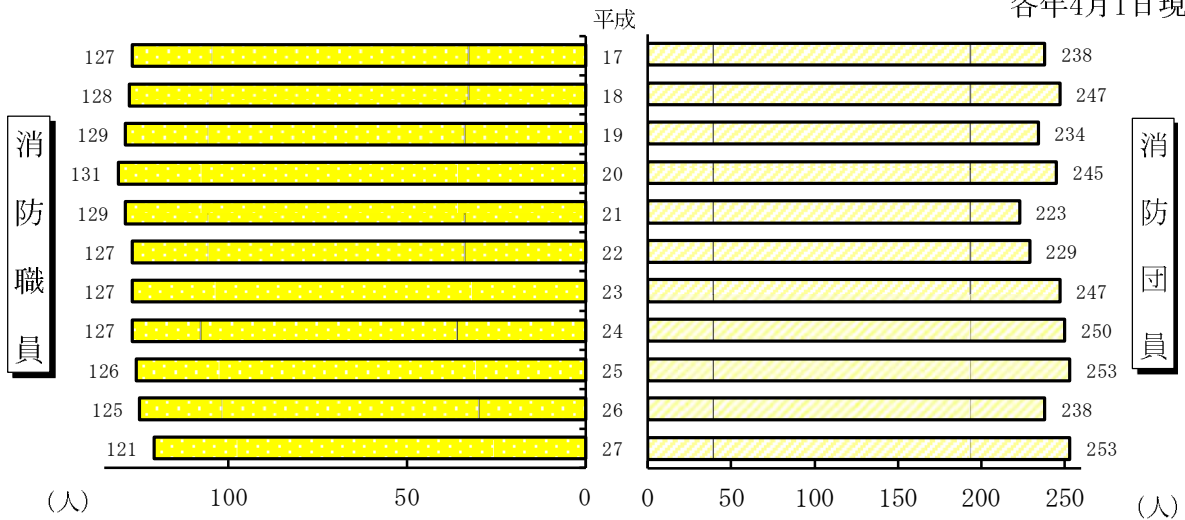
平成27年4月1日現在

階級別 分団別	合 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
合 計	253	1	3	12	24	25(1)	27(3)	161(15)
団 本 部	23	1	3			1(1)	3(3)	15(15)
道 泉 分 団	19			1	2	2	2	12 ⑤
深 川 分 団	20			1	2	2	2	13 ③
古瀬戸分団	19			1	2	2	2	12 ⑤
東 明 分 団	19			1	2	2	2	12 ⑤
祖母懐分団	15			1	2	2	2	8 ①
陶 原 分 団	17			1	2	2	2	10
效 範 分 団	22			1	2	2	2	15 ②
水 南 分 団	17			1	2	2	2	10 ④
水 野 分 団	15			1	2	2	2	8
下品野分団	19			1	2	2	2	12 ③
品野台分団	21			1	2	2	2	14
幡 山 分 団	27			1	2	2	2	20 ②

( ) は女性消防団員数  
○数字は災害支援団員数

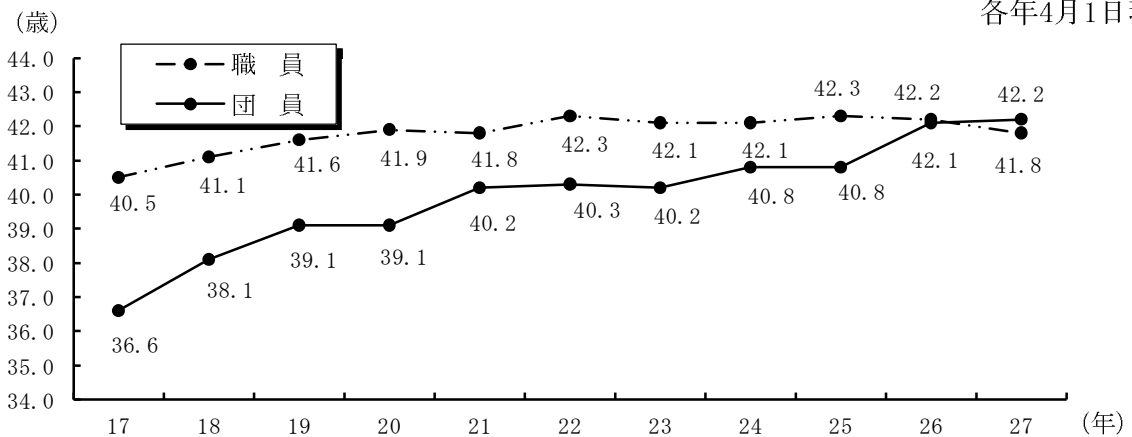
## 消 防 職 員 ・ 団 員 数 の 推 移

各年4月1日現在



## 消 防 職 員 ・ 団 員 の 平 均 年 齢 の 推 移

各年4月1日現在



消防職員派遣教養科目別実施状況

【県消防学校等】

科目		年度	合計	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
幹部科	初級		4	1			1			1			1
	中級		3		1			1			1		
	上級		3			1			1			1	
警防科			7	1		1		1		1	1	1	1
救助科			10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
救急科	I課程		0										
	II課程		0										
	標準課程		30	4	4	3	3	2	2	4	2	3	3
はしご自動車等運用科			4		1		1			1			1
指導員養成科			1	1									
初任科			29	4	2	3	3	3	1	4	3	3	3
予防科	危険物課程		3			1			1			1	
	予防課程		0										
	火災調査課程		3	1						1			1
査察課程			3		1			1			1		
特殊災害科			3		1		1		1				
地震防災科			7	1	1	1			1		1	1	1
新任消防長(行政出身)科			1				1						
小隊長科			2				1			1			
指揮隊科			2									1	1
外傷・災害対応講習			11				1	4	4			2	
合計			126	14	12	11	13	13	12	14	10	14	13

【救急救命士養成関係】

科目		年度	合計	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
救急救命士養成			11	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
救急救命士気管挿管養成			8			1	1	1	1	1	1	1	1
救急救命士薬剤投与養成			19		2		5	5	3	1	1	1	1
合計			38	2	3	2	7	7	5	3	3	3	3

【消防大学校】

科目		年度	合計	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
上級幹部科			1								1		
幹部科(旧幹部研修科)			2			1	1						
警防科			2		1			1					
予防科			1							1			
救急科			0										
救助科			2								1		1
火災調査科			2						1			1	
講習会等			7	1	1			1	1	1		1	1
新任消防長科			1				1						
合計			18	1	2	1	2	2	2	2	2	2	2

消防職員研修実施状況

内容		年度	合計	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
市職員研修	回数		174	18	14	18	20	17	10	12	18	18	29
	人数		461	63	25	30	74	42	19	32	44	34	98
警防関係	回数		71	7	8	8	7	9	15	8	5	2	2
	人数		769	66	55	39	41	209	315	25	8	7	4
救急・救助関係	回数		209	19	15	16	17	16	30	12	13	18	53
	人数		1,614	43	249	95	109	121	131	33	235	275	323
予防関係	回数		116	12	8	10	15	14	8	11	16	13	9
	人数		184	30	14	14	19	17	13	12	25	27	13
通信関係	回数		15	0	0	3	2	2	3	0	1	1	3
	人数		41	0	0	5	3	2	3	0	13	2	13
その他	回数		64	5	9	13	9	12	4	4	2	0	6
	人数		94	8	11	19	14	21	5	4	3	0	9
合計	回数		649	61	54	68	70	70	70	47	55	52	102
	人数		3,163	210	354	202	260	412	486	106	328	345	460

消防職員・団員公務災害等発生状況

内容		年度	計	小計	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
消防活動中	職員		7	7	1	2		1		2		1		
	団員		0	0										
救急活動中	職員		6	6	1	1					1	2	1	
	団員		0	0										
調査活動中	職員		0	0										
	団員		0	0										
訓練中	職員		15	15					1					
	団員		14	14	3	1	1	1	1		1	2	4	
作業中	職員		7	7	1				1					
	団員		3	3			1			1				1
その他	職員		6	6			1	1			2			
	団員		4	4									2	
通勤災害	職員		1	1				1						
	団員		0	0										
合計	職員		21	21	3	3	0	2	2	4	3	3	1	0
	団員		21	21	3	1	3	2	1	1	1	2	6	1
	計		42	42	6	4	3	4	3	5	4	5	7	1

消防本部車両運用状況

平成26年中

区別 車両別	火災出動		放水		救急出動		救助出動		警戒出動		風水害出動		訓練出動		警防調査		火災調査		検査・査察		広報活動		一般事務		その他の出動		走行距離 km
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	
合計	201	679	47	1,554	192	661	189	665	1	5	230	617	300	942	26	87	419	1,006	814	2,413	2,066	3,395	1,027	2,308	143,101		
ポンプ 1号車	5	17	2	1,965	0	0	1	4	0	0	2	8	4	13	0	0	0	0	0	0	2	8	2	5	2,918		
タンク 2号車	27	106	10	26	14	47	37	144	0	0	12	45	47	162	2	7	15	50	3	10	22	69	52	166	2,485		
化学 3号車	0	0	0	1	4	2	8	17	60	0	0	5	13	0	0	0	1	3	2	6	2	5	9	22	2,298		
タンク 5号車	24	94	12	70	22	87	43	156	0	0	9	31	69	234	4	15	51	175	84	308	92	332	135	490	6,125		
タンク 6号車	26	92	9	58	23	85	35	127	0	0	28	95	69	235	4	14	25	87	152	517	63	208	99	327	8,230		
ポンプ 8号車	14	43	4	258	2	7	1	5	0	0	1	3	31	97	0	0	2	7	2	6	4	15	8	25	2,429		
ポンプ 9号車	11	35	4	351	0	0	1	4	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0	4	6	1	4	2,137		
ポンプ 10号車	24	90	5	21	66	23	0	0	0	0	4	13	34	119	0	0	19	67	0	0	25	81	25	74	1,460		
空活 31号車	3	7	0	0	0	0	0	0	0	0	6	15	4	8	0	0	0	0	6	12	6	12	8	14	624		
梯子 32号車	1	4	0	0	1	4	0	0	0	0	8	21	0	0	0	0	0	0	0	0	3	6	6	10	435		
救助 43号車	0	0	0	4	14	55	205	0	0	1	5	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	30	1,258	
指揮 51号車	41	135	0	14	43	58	176	40	123	0	0	39	119	3	9	1	4	2	7	447	1,343	71	216	61	186	13,417	
指令 52号車	1	2	0	0	0	0	2	6	0	0	12	40	4	8	2	8	112	229	16	58	171	311	44	103	5,365		
広報 61号車	0	0	0	0	2	5	1	2	0	0	14	20	15	27	0	0	53	103	5	7	192	259	80	117	5,960		
広報 62号車	3	3	0	1	3	3	0	0	0	0	13	21	2	3	4	12	3	5	18	29	333	353	82	111	5,822		
広報 64号車	1	2	0	45	169	1	4	6	21	0	13	38	3	6	0	0	12	26	7	16	84	147	182	318	4,245		
輸送 71号車	0	0	0	0	1	2	2	5	0	0	1	2	0	0	0	0	1	2	0	0	19	47	12	23	1,191		
積載 72号車	4	5	0	0	0	0	1	2	0	0	9	12	0	0	3	9	3	5	2	4	107	114	44	49	2,359		
連絡 73号車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	12	0	0	1	2	4	7	0	0	227	392	9	13	3,837		
査察 74号車	1	2	0	1	2	0	0	0	0	0	13	25	4	8	3	7	110	224	2	3	234	354	47	68	6,159		
輸送 75号車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	10	3	4	1	2	1	2	11	21	104	115	42	51	2,788		
査察 76号車	2	3	0	0	1	2	0	0	0	0	17	40	5	9	1	7	5	7	57	73	298	338	60	78	7,266		
水槽 77号車	6	18	1	0	0	0	2	6	0	0	7	16	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	9	21	569		
救急 1号車	6	18	0	1,979	6,124	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,127	
救急 2号車	0	0	0	990	3,051	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,637	
救急 3号車	0	0	0	984	3,110	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1	3	13,308		
救急 5号車	1	3	0	1,394	4,362	0	0	0	0	0	0	0	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,652	

# 消 防 団 活 動 状 況

平成26年中

区 分 分 団 別	合 計		火災出動		放水	水防活動 及び 警戒活動		訓練出動		広報出動		その他		走 行 距 離	
	回数	人員	回数	人員	回数	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	Km	
合 計	1,182	7,632	136	902	13	63	715	582	3,858	83	705	318	1,452	9,800	
うち支援団員	(32)	(81)	(26)	(68)		(3)	(10)	(3)	(3)						
うち女性消防団員	(52)	(115)						(32)	(53)			(20)	(62)		
消防団本部	211	826	39	67		2	5	102	466	10	29	58	259	2,624	
うち女性消防団員	52	115						(32)	(53)			(20)	(62)		
道泉分団	149	1027	6	46	2	4	42	116	804	1	7	22	128	475	
うち支援団員	(2)	(5)	(2)	(5)											
深川分団	100	799	6	52	1	4	59	62	599	2	16	26	73	657	
うち支援団員															
古瀬戸分団	101	391	4	38	1	6	65	56	148	6	49	29	91	722	
うち支援団員	(4)	(7)	(4)	(7)											
東明分団	48	309	3	30		5	43	22	123	8	64	10	49	798	
うち支援団員	(4)	(14)	(3)	(12)		(1)	(2)								
祖母懐分団	89	587	8	47	2	5	63	32	231	8	115	36	131	798	
陶原分団	63	457	14	136		5	51	27	161	4	43	13	66	351	
效範分団	78	386	9	53	1	5	60	29	132	8	57	27	84	594	
うち支援団員	(6)	(8)	(3)	(5)				(3)	(3)						
水南分団	79	386	13	67	2	5	40	22	150	8	47	31	82	713	
うち支援団員	(10)	(29)	(9)	(25)		(1)	(4)								
水野分団	94	767	14	127	2	6	69	30	251	7	53	37	267	965	
下品野分団	71	549	6	55	2	5	64	33	258	11	86	16	86	750	
うち支援団員	(6)	(18)	(5)	(14)		(1)	(4)								
品野台分団	39	496	3	43		4	65	21	248	5	70	6	70	255	
幡山分団	60	652	11	141		7	89	30	287	5	69	7	66	896	

※うち女性消防団員内は、訓練出動は救命講習及びその他は暮らしのあんしん訪問の回数・人員のみを計上。

第2編

# 消防施設





# 消 防 庁 舎 等 設 置 状 況

平成27年4月1日現在

区分	名 称	建 築 年 月 日	構 造	延 床 面 積	所 在 地
消 防 庁 舎	消 防 本 部 消 防 署	S 47. 7. 31 (増築S62. 2. 28)	R・C造3階建 一 部 5 階 建	1,622.52㎡	苗場町101
	消 防 署 東 分 署	H 1. 10. 14	R・C造2階建 一 部 地 下 1 階	934.81㎡	品野町1-190-1
	〃 訓 練 塔	H 1. 10. 14	S 造 4 階 建	135.36㎡	品野町1-190-1
	消 防 署 南 分 署	H 3. 3. 1	R・C造2階建	590.98㎡	南山口町143
消 防 分 団 詰 所	道 泉 分 団	H 27. 3. 29	R・C造2階建	177.34㎡	西谷町6
	深 川 分 団	S 35. 2. 1	R・C造2階建	115.35㎡	宮脇町32
	古 瀬 戸 分 団	S 55. 3. 31	R・C造2階建	75.47㎡	西古瀬戸町8-3
	東 明 分 団	H 4. 3. 22	R・C造2階建	145.00㎡	西窯町94
	祖 母 懐 分 団	H 15. 2. 28	R・C造2階建	152.50㎡	上ノ切町43
	陶 原 分 団	S 60. 9. 30	R・C造2階建	99.32㎡	陶原町2-44-1
	效 範 分 団	H 18. 3. 1	R・C造2階建	128.70㎡	汗干町81-20
	水 南 分 団	S 60. 3. 30	R・C造2階建	98.53㎡	北松山町1-63-2
	水 野 分 団	S 53. 12. 15	R・C造2階建	88.41㎡	中水野町1-155
	下 品 野 分 団	H 9. 3. 5	S・R・C造2階建	152.50㎡	品野町6-108-1
	品 野 台 分 団	S 63. 3. 27	R・C造2階建	108.50㎡	上品野町335-3
	幡 山 分 団	S 56. 3. 31	R・C造2階建	73.31㎡	幡山町71
水 防 倉 庫 等	消 防 署 水 防 倉 庫	消 防 署 併 設		19.70㎡	苗場町101
	消 防 署 倉 庫	H 7. 3. 8	コ ン テ ナ 式	14.30㎡	苗場町101
	防 災 資 機 材 地 域 備 蓄 倉 庫	H 7. 10. 6	S 造 平 屋 建	165.60㎡	苗場町101
	東 分 署 水 防 倉 庫	東 分 署 併 設		13.00㎡	品野町1-190-1
	南 分 署 倉 庫	S 62. 11. 20	コ ン テ ナ 式	13.70㎡	南山口町143
	東 明 水 防 倉 庫	東 明 分 団 詰 所 併 設		27.00㎡	西窯町94
	陶 原 水 防 倉 庫	瀬 戸 蔵 併 設		22.44㎡	蔵所町1-1
	效 範 水 防 倉 庫	效 範 分 団 詰 所 併 設		22.50㎡	汗干町81-3
	水 野 水 防 倉 庫	水 野 分 団 詰 所 併 設		17.01㎡	中水野町1-155
	品 野 水 防 倉 庫	S 61. 7. 31	コ ン テ ナ 式	13.70㎡	品野町6-116
	幡 山 水 防 倉 庫	S 58. 1. 10	C・B造平屋建	39.32㎡	幡山町71
	上 半 田 川 倉 庫	S 63. 2. 22	コ ン テ ナ 式	13.70㎡	上半田川町345
	片 草 倉 庫	H 1. 1. 16	コ ン テ ナ 式	14.64㎡	片草町226-5
	下 半 田 川 倉 庫	H 1. 9. 29	コ ン テ ナ 式	14.30㎡	下半田川町843-1
道 泉 倉 庫	H 27. 3. 29	コ ン テ ナ 式	8.94㎡	西谷町6	
器 具 庫	水 南 器 具 庫	水 南 分 団 詰 所 併 設		16.80㎡	北松山町1-63-2
	陶 原 器 具 庫	陶 原 分 団 詰 所 併 設		12.60㎡	陶原町2-44-1

# 消 防 車 両 等 配 備 状 況

平成27年4月1日現在

配備	名 称	種 別	登録年月	経年	総排気量	規格	摘 要
消 防 署	ポンプ 1 号	ポンプ車	平23年12月	3	4.56 L	CD-I	電動ホースカー付
	タンク 2 号	タンク車	平21年 3月	6	6.40 L	水II型	水 2,000 L
	化学 3 号	化学車	平 6年12月	21	7.41 L	化学II型	水 1,300 L 薬液 500 L
	ポンプ 10号	ポンプ車	平 9年 3月	18	7.96 L	CD-II	救助資器材積載
	梯子 32号	梯子車	平 9年12月	17	20.78L	30M級	
	救助 43号	救助工作車	平18年11月	8	6.40 L	II型	電源照明付 ウインチ付
	指揮 51号	指揮車	平12年12月	14	3.37 L		
	指揮 52号	査察車	平17年 2月	9	2.36 L		
	広報 61号	広報車	平27年 2月	0	1.49 L		
	広報 64号	広報車	平14年10月	12	1.99 L		
	輸送 71号	輸送車	平18年 8月	8	4.89 L		
	連絡 73号	連絡車	平15年 1月	12	1.76 L		
	査察 74号	査察車	平13年 2月	14	1.76 L		
	救急 1 号	救急車	平22年 8月	4	3.49 L	高規格	
	救急 2 号	救急車	平25年 3月	2	2.69 L	高規格	
	動 - 2	可搬動力ポンプ	平17年10月	8	175 cc	C-1	
	動 - 6	可搬動力ポンプ	平19年 9月	7	175 cc	C-1	
	動 - 9	可搬動力ポンプ	平 3年 9月	24	175 cc	C-1	
動 - 15	可搬動力ポンプ	平24年 1月	3	635 cc	B-3		
東 分 署	タンク 6 号	タンク車	平24年 2月	3	6.40 L	水II型	水2,000 L (CAFS)
	ポンプ 8 号	ポンプ車	平11年12月	15	4.57 L	CD-I	電動ホースカー付
	積載 75号	積載車	平20年10月	6	2.95 L		
	査察 76号	査察車	平21年 8月	5	1.99 L		
	水槽 77号	水槽車	平15年10月	11	10.52 L	付水II	水 10,000 L
	救急 3 号	救急車	平17年 2月	10	3.37 L	高規格	
	動 - 14	可搬動力ポンプ	平 7年 3月	21	198 cc	C-1	
	動 - 19	可搬動力ポンプ	昭63年 1月	27	198 cc	C-1	
南 分 署	タンク 5 号	タンク車	平23年 2月	4	6.40 L	水II型	水2,000 L (CAFS)
	ポンプ 9 号	ポンプ車	平12年10月	14	4.57 L	CD-I	電動ホースカー付
	空活 31号	空中活動車	平26年 3月	1	4.00 L	15M級	
	広報 62号	広報車	平20年 8月	6	0.65 L		
	積載 72号	可搬積載車	平13年10月	13	3.15 L		動-4積載
	救急 5 号	救急車	平24年 3月	3	3.49 L	高規格	
	動 - 4	可搬動力ポンプ	平13年12月	13	635 cc	B-3	積載72号
	動 - 16	可搬動力ポンプ	平24年 1月	3	200 cc	C-1	

配備	名 称	種 別	登録年月	経年	総排気量	規格	摘 要
消 防 団 等	道 泉 分 団	ポ ン プ 車	平 1 0 年 1 2 月	16	4.56 L	CD-I	絡車付 定員 8 名
	動 ー 3	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 3 年 1 0 月	23	175 cc	C-1	
	深 川 分 団	ポ ン プ 車	平 1 1 年 1 月	15	5.24 L	CD-I	絡車付 定員 8 名
	動 ー 8	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 2 4 年 1 月	3	200 cc	C-1	
	古 瀬 戸 分 団	ポ ン プ 車	平 1 2 年 1 0 月	14	5.24 L	CD-I	絡車付 定員 8 名
	動 ー 1 7	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 2 6 年 1 月	1	200 cc	C-1	
	東 明 分 団	ポ ン プ 車	平 1 7 年 1 月	10	4.00 L	CD-I	絡車付 定員 8 名
	搬 送 3 号	資 機 材 搬 送 車	平 2 2 年 7 月	4	0.65 L		
	動 ー 1 0	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 5 年 9 月	21	175 cc	C-1	
	祖 母 懐 分 団	ポ ン プ 車	平 1 0 年 1 月	17	4.56 L	CD-I	絡車付 定員 8 名
	動 ー 2 1	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 2 年 1 2 月	24	198 cc	C-1	
	陶 原 分 団	ポ ン プ 車	平 9 年 1 月	18	4.56 L	CD-I	絡車付 定員 8 名
	動 ー 1 8	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 2 6 年 1 月	1	200 cc	C-1	
	效 範 分 団	ポ ン プ 車	平 1 3 年 1 1 月	13	5.24 L	CD-I	絡車付 定員 8 名
	動 ー 2 0	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 2 6 年 1 0 月	0	198 cc	C-1	
	水 南 分 団	ポ ン プ 車	平 1 8 年 2 月	9	4.00 L	CD-I	絡車付 定員 8 名
	動 ー 2 2	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 3 年 1 月	24	198 cc	C-1	
	水 野 分 団	ポ ン プ 車	平 2 2 年 2 月	5	4.00 L	CD-I	絡車付 定員 8 名
	搬 送 1 号	資 機 材 搬 送 車	平 2 0 年 1 1 月	6	0.65 L		
	動 ー 1 1	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 2 6 年 1 0 月	0	198 cc	C-1	
	下 品 野 分 団	ポ ン プ 車	平 1 9 年 1 2 月	7	4.00 L	CD-I	絡車付 定員 8 名
	搬 送 4 号	資 機 材 搬 送 車	平 2 4 年 2 月	3	0.65 L		
	動 ー 1 2	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 1 2 年 1 1 月	14	175 cc	C-1	
	品 野 台 分 団	ポ ン プ 車	平 1 5 年 2 月	12	4.77 L	CD-I	絡車付 定員 8 名 4WD
	搬 送 5 号	資 機 材 搬 送 車	平 1 3 年 2 月	14	0.65 L		
	動 ー 1 3	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 2 4 年 1 月	3	200 cc	C-1	
	幡 山 分 団	ポ ン プ 車	平 2 3 年 1 月	4	4.00 L	CD-I	絡車付 定員 8 名
	搬 送 2 号	資 機 材 搬 送 車	平 2 1 年 1 0 月	5	0.65 L		
	動 ー 1	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 1 0 年 6 月	16	198 cc	C-1	
	上半田川町自警団	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 1 1 年 1 1 月	15	635 cc	B-3	
	下半田川町自警団	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 1 3 年 1 月	14	635 cc	B-3	
	定光寺町自警団	資 機 材 搬 送 車	平 1 5 年 1 0 月	11	0.65 L		
	定光寺町自警団	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 1 1 年 1 1 月	15	635 cc	B-3	
片草町自警団	可 搬 動 力 ポ ン プ	昭 5 9 年 1 1 月	29	508 cc	B-3		
白岩町自警団	可 搬 動 力 ポ ン プ	平 1 0 年 2 月	17	635 cc	B-3		

# 主な消防機器保有状況

平成27年4月1日現在

分類	用途	品名	総数	分類	用途	品名	総数	
消火活動資機材	放水	ホース 65ミリ	272	救助	切断用器具	油圧切断機	2	
		〃 50ミリ	251			エンジンカッター	5	
		〃 40ミリ	60			アーク溶断器	1	
	水幕器具	水幕ホース	5			チェーンソー (予備2含む)	5	
		水幕金具(予備3含む)	10			エアーツール	4	
		ホースブリッジ	24		器破具壊	万能斧	21	
		フォグガン	25			さく岩機 (予備1含む)	2	
	無反動管そう	8	電気ハンマードリル			3		
	器具	東消式高発泡器	2		測定用器具	有毒ガス検知器	3	
		可搬消防ポンプ	10			放射線測定器	6	
救急用資機材	救急活動器具	自動体外式除細動器 (AED)	8	呼吸保護器具	放射線個人線量計	24		
		患者監視装置	4		空気呼吸器	49		
		携帯用酸素蘇生器	7		空気ボンベ	144		
		医療用ボンベ	38		酸素呼吸器	4		
		保育器	1		酸素ボンベ	12		
	衛生用具	救急車室内殺菌装置	1	隊員保護器具	送排風機	2		
		救急資材滅菌器	1		耐電衣一式 (上衣・ズボン・長靴)	2		
		救急白衣殺菌ロッカー	4		耐電手袋	8		
		自動手指消毒器	1		耐熱服	2		
		うがい器	4		器具検査	熱画像直視装置	1	
訓練器材	高度処置シミュレーター	4	簡易画像探索器	1				
	静脈採血注射モデル	1	水難救助器具	救命胴衣	12			
	気道管理トレーナー	4		救命浮輪 (予備1含む)	2			
	応急手当普及用人形	37		救命ボート	1			
	AEDトレーナー	23	山岳救助器具	折りたたみ担架 (バスケットストレッチャー)	4			
チョーキングマネキン	2	山岳用担架		1				
救急用資機材	一般救助器具	かぎ付はしご	6	救助器具	その他の救助器具	緩降機	3	
		3連はしご	6			ロープ登はん機	0	
		金属製折りたたみはしご	2			投光器 (手持ち35、照明のみ9)	44	
	救助器具	空気式救助マット	1			発電機 (車載8、予備7)	15	
		救命索発射銃	1			携帯マイク	17	
		救助用ばく帯・サハバースリング	21			携帯無線 (デ20、署41、可5、ア13)	79	
		集団災害用非常持出担架	15			対応資機材	陽圧式化学防護服	5
	重量物排除器具	救助用ロープ12ミリ (200m箱入)	24				有毒ガス検知管一式	1
		カラビナ	191				除染シャワー	1
		滑車	16				除染剤散布器	2
器材	油圧ジャッキ	4	その他の資機材	エアータント (集団災害)	1			
	油圧スプレッター	2		簡易防毒衣	5			
	可搬ウインチ	2		オイルフェンス	2			
	ワイヤーロープ	10		油処理剤 (シーグリーン15kg入)	11			
	マット型空気ジャッキ一式	2		油処理剤 (アルファゲル 9kg入)	9			
チェーンブロック (積載外)	1	泡消火薬剤 (180缶)	23					
マンホール救助器具	1							

# 水防用資機材備蓄状況

平成27年4月1日現在

水防倉庫名	所在地	面積 (㎡)	合計											水南
			本署	東分署	南分署	陶原	団訓練場	水野	幡山	品野	東明	効範		
苗場町	19.7	13.0	13.7	16.5	1.6	17.0	39.3	13.7	17.5	17.0	16.8	水南		
瀬戸川												瀬戸川		
木く	い (本)	2,422	80	200	0	220	750	550	200	178	50			
びニール袋 (袋)		24,600	350	2,000	1,000	3,000	5,000	2,850	3,000	3,000	2,000			
麻袋 (袋)		1,346	10	16	0	0	120	0	0	0	800			
かま	す (枚)	750	0	0	0	100	220	40	100	50	50			
な	わ (玉)	146	5	6	0	5	21	5	10	6	80			
矢	板 (枚)	723	0	0	0	100	0	200	100	0	300			
8	番線 (kg)	1,450	0	50	0	0	400	50	200	0	600			
鉄	く	998	110	70	50	0	70	60	140	0	320			
ノ	ーリツ番線 (箱)	44	7	5	0	0	4	1	1	1	16			
の	こぎり (丁)	121	16	12	0	0	10	10	20	0	0			
な	たのこセット (丁)	37	9	12	0	0	0	0	0	0	0			
な	た (丁)	61	6	0	14	0	10	0	0	0	0			
ハ	ンマ (丁)	69	4	4	2	5	0	5	5	5	5			
掛	矢 (丁)	86	5	9	3	0	10	0	1	0	21			
た	こづち (丁)	16	6	0	0	0	0	0	0	0	4			
シ	ヤベル (丁)	362	22	29	20	9	12	0	0	0	60			
つ	るはし (丁)	58	7	1	6	1	11	0	2	0	0			
か	ま (丁)	137	17	22	4	5	5	0	4	5	5			
ク	リツパ (丁)	45	6	9	5	0	0	0	3	0	0			
し	の (丁)	52	8	9	10	0	0	0	0	0	0			
パ	ッチくわ (丁)	16	0	1	8	0	0	0	1	0	0			
防	水シート (枚)	187	30	46	0	16	10	10	10	10	10			
一	輪車 (台)	13	2	2	0	0	1	0	0	0	0			
水	防T型マット	37	3	2	0	0	0	0	0	0	26			

# 消 防 水 利 設 置 状 況

平成27年 4月 1日現在

連 区 別	合 計	防火水槽・貯水槽（公設）				防 火 水 槽 （私設）				消火栓		その他の水利		
		100m <sup>3</sup> 以 上	60～100 m <sup>3</sup> 未 満	40～60 m <sup>3</sup> 未 満	40m <sup>3</sup> 未 満	100m <sup>3</sup> 以 上	60～100 m <sup>3</sup> 未 満	40～60 m <sup>3</sup> 未 満	40m <sup>3</sup> 未 満	基準 適合	基準 以外	池	プ ール	そ の 他
道泉	116 (7)			8 (4)	1			3 (3)		76	27		1	
深川	82 (3)			6 (3)	4			1		65	5		1	
古瀬戸	102 (2)			11 (2)	4			1		57	28		1	
東明	130 (8)			11 (6)	2			1 (1)	2 (1)	75	34	1	1	3
祖母懐	135 (6) ● 1	2 (2) ● 1		11 (4)	4				1	87	28		2	
陶原	181 (12)			16 (5)	4			7 (7)		118	35		1	
長根	253 (11)			13 (6)	1			11 (5)		152	74	1	1	
效範	350 (29) ● 1	2 (2) ● 1		37 (17)				13 (10)		210	84		4	
水南	181 (13)			21 (7)	1	1		16 (6)		84	56		1	1
水野	449 (26)			30 (16)	11	1	8 (2)	20 (8)	13	235	123	4	3	1
下品野	202 (9)	2 (1)		16 (8)	7			2	1	105	68		1	
品野	177 (11)			13 (9)	6	1	1	3 (2)	4	84	59	2	3	1
幡山	501 (27)			28 (15)	6		3 (1)	15 (8)	5 (3)	307	128	2	5	2
山口	262 (10)			13 (6)	6			9 (4)	2	152	77	2	1	
西陵	163 (9)			15 (6)				2 (2)	1 (1)	133	10		2	
原山台	49 (3)			4 (2)				1 (1)		43	0		1	
萩山台	79 (1)			3 (1)						52	22		2	
八幡台	102 (2)			4 (2)						82	15		1	
合 計	3,514 (189) ● 2	6 (5) ● 2		260 (119)	57	3	12 (3)	105 (57)	29 (5)	2,117	873			
	● 2	323	(124)	● 2		149	(65)			2,990			12	32
														8

( ) 内は耐震性を有する防火水槽又は耐震性貯水槽を示す。●は飲料水兼用を示す。

指 標	単 位	基準値	目標値	実績値
消防水利の充足率	%	98	98.4	98.5

※充足率とは、市街地等をメッシュ区画し、区画内に適合水利が設置されている割合をいう。

第3編

# 予 防





# 連 区 別 防 火 対 象 物 状 況

平成27年4月1日現在

項 別	連 区 別	合 計	道 泉	深 川	古 瀬 戸	東 明	祖 母 懐	陶 原	長 根	效 範	水 南	水 野	西 陵	原 山 台	萩 山 台	八 幡 台	品 野	下 品 野	山 口	本 地	菱 野	新 郷	
		合 計	5,104	219	134	159	189	174	380	508	544	248	505	49	88	39	33	246	329	363	472	247	178
1	イ	劇場・映画館	3									3											
	ロ	公会堂・集会場	57	2	1	2	2	3	3	7	6	2	2	2	1	1	3	7	4	5	1	1	2
2	イ	キャバレー等	0																				
	ロ	遊 技 場	7					1		2	1									2		1	
	ハ ニ	性 風 俗 関 連 店 舗 カラオケ等 個室	0 2						2														
3	イ	料 理 店 等	0																				
	ロ	飲 食 店	78	1		1		5	17	7	8	8					1	1	9	11	2	7	
4		百貨店・マーケット	170	2	4	4	1	1	14	29	20	11	12	3	4		1	5	11	26	6	16	
5	イ	旅館・ホテル	29		1					2	3	10					3			10			
	ロ	共 同 住 宅 ・ 寄 宿 舎	984	20	9	18	9	14	61	116	146	66	26	10	51	27	22	21	39	140	51	96	42
6	イ	病院・診療所	57	1	3			2	5	2	14	8	2	1	2		1	4	2	5	2	1	2
	ロ	福祉施設等 入所施設等	43		1	4	1		5	6	4	4	4					4	2	4	3	1	
	ハ	福祉施設等 入所施設等	74	2	3	1		1	6	10	10	7	4	4	1	2	2	5	2	4	6	1	3
	ニ	幼 稚 園	13			1				1		2		5	2	1	1						
7		学校・各種学校	178	9	2	7	2	7	26	6	13	8	12	10	2	4	2	32	3	14		12	7
8		図書館・美術館等	16		1			2	1			3	1							7		1	
9	イ	特殊浴場	0																				
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場	3	1				2															
10		停 車 場	3	1							1												1
11		神 社 ・ 教 会	73	4	4	5	3	4	4	12	7	3	5	1			4	2	7	3	4	1	
12	イ	工場・作業所	1,594	103	53	80	120	95	96	105	100	39	250	2			102	141	50	182	48	28	
	ロ	テ レ ビ ス タ ジ オ 等	0																				
13	イ	自動車車庫	75	1	1	3	3		10	10	10	9	5				3	1	2	7	4	6	
	ロ	飛 行 機 の 格 納 庫	0																				
14		倉 庫	538	25	13	12	26	13	32	63	45	14	68	1			20	49	35	80	26	16	
15		事 務 所 等	438	9	5	6	15	10	35	46	44	15	66	2	2	1	1	25	55	32	45	19	5
16	イ	複 合 用 途 ( 特 定 )	371	27	22	5	1	8	38	40	64	32	17	5	20	3	6	9	20	20	12	22	
	ロ	複 合 用 途 ( 非 特 定 )	293	10	9	10	6	14	36	36	50	12	10	3	3	1	6	14	18	23	13	19	
16の2		地 下 街	0																				
16の3		準 地 下 街	0																				
17		重 要 文 化 財	2														2						
18		ア ー ケ ード	3	1	2																		
19		指 定 山 林	0																				
20		指 定 舟 車	0																				

# 中高層建築物・地階用途別状況

平成27年4月1日現在

項別	階別	階別														地階
		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
	合計	674	152	129	35	22	24	13	10	14	5	4	6	6	151	
1	イ 劇場・映画館															
	ロ 公会堂・集会場	2	3												1	
2	イ キャバレー等															
	ロ 遊技場	1	1												1	
	ハ 性風俗関連店舗															
3	イ 料理店等															
	ロ 飲食店	5													1	
4	百貨店・マーケット	9	4												7	
5	イ 旅館・ホテル	3	1	1			1								3	
	ロ 共同住宅・寄宿舎	157	65	105	21	17	17	11	8	10	5	4	6	6	19	
6	イ 病院・診療所	9	3	4	2		2		1						4	
	ロ 福祉施設等	6	4													
	ハ 福祉施設等	4	1		1	1		1							3	
	ニ 幼稚園	3													2	
7	学校・各種学校	49	16	2	2										15	
8	図書館・美術館等	3													2	
9	イ 特殊浴場															
	ロ イ以外の公衆浴場	1														
10	停車場															
11	神社・教会	6													4	
12	イ 工場・作業所	84	9	2	1										17	
	ロ テレビスタジオ等															
13	イ 自動車車庫	2		2											4	
	ロ 飛行機等の格納庫															
14	倉庫	49	7	1											9	
15	事務所等	58	11	2	2	1									27	
16	イ 複合用途(特定)	113	18	5	5	3	4	1		4					20	
	ロ 複合用途(非特定)	110	9	5	1				1						12	
16の2	地下街															
16の3	準地下街															
17	重要文化財															
18	アーケード															
19	指定山林															
20	指定船車															

※ 数値の対象は、延べ面積150㎡以上のもの。

## 査察実施率の推移

(%)

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
瀬戸市	3.4	4.2	5.2	11.9	12.5
愛知県	23.7	22.0	21.1	21.3	
全国	21.4	21.1	22.1	22.3	

※ 平成26年度の全国及び愛知県の査察実施率は平成27年7月現在未発表

# 防 火 管 理 者 選 任 状 況

平成27年4月1日

項別	区 分		防火管理者の選任が必要な防火対象物数	防火管理者の選任届が提出されている防火対象物数	届出率%
	合 計		905	814	90
1	イ	劇場・映画館	3	3	100
	ロ	公会堂・集会場	47	47	100
2	イ	キャバレー等	—	—	—
	ロ	遊 技 場	6	6	100
	ハ	性風俗関連店舗	—	—	—
	ニ	個室を有する店舗	2	2	100
3	イ	料理店等	—	—	—
	ロ	飲 食 店	51	43	84
4	百貨店・マーケット		102	92	90
5	イ	旅館・ホテル	10	10	100
	ロ	共同住宅・寄宿舍	207	189	91
6	イ	病院・診療所	17	16	94
	ロ	福祉施設・更正施設	43	41	95
	ハ	福祉施設・更正施設	48	46	96
	ニ	幼 稚 園	8	8	100
7	学校・各種学校		47	43	91
8	図書館・美術館等		7	7	100
9	イ	特殊浴場	—	—	—
	ロ	イ以外の公衆浴場	2	2	100
10	停 車 場		—	—	—
11	神 社 ・ 教 会		32	22	69
12	イ	工場・作業所	51	49	96
	ロ	テレビスタジオ等	—	—	—
13	イ	自動車車庫	—	—	—
	ロ	飛行機等の格納庫	—	—	—
14	倉 庫		7	7	100
15	事 務 所 等		63	61	97
16	イ	複合用途(特定)	133	109	82
	ロ	複合用途(非特定)	18	10	56
16の2	地 下 街		—	—	—
16の3	準 地 下 街		—	—	—
17	重 要 文 化 財		1	1	100
18	ア ー ケ ー ド		—	—	—
19	指 定 山 林		—	—	—
20	指 定 舟 車		—	—	—

## 防 火 管 理 講 習 実 施 状 況

平成26年度

甲種防火管理新規講習		甲種防火管理再講習(三市共同開催)		乙種防火管理講習	
回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数
1	71	1	7	1	11

# 危険物施設等連區別設置状況

平成27年4月1日現在

連區別		合計	道 泉	深 川	古 瀬 戸	東 明	祖 母 懐	陶 原	長 根	效 範	水 南	水 野	西 陵	原 山 台	萩 山 台	八 幡 台	品 野	下 品 野	山 口	本 地	菱 野	新 郷	
施設別	施設区分																						
		343	17	4	4	29	3	9	27	16	15	75	0	0	0	0	13	32	17	28	46	8	
危険物施設	製造所	1										1											
	貯蔵所	屋内(特定)	41 (8)		1		1		1	2	2		19					1	1		9	3	1
		屋外タンク	35				11						10						10	1	1	2	
		屋内タンク	33	4	2	1	4	1	2	2	2		5					2	3	1	3	1	
		地下タンク	48	3				1	1	6	3	5	9					2	1	5	4	5	3
		簡易タンク	4				1											3					
		移動タンク	64	7			1	1	2	7	2	3	7					2	8	4	2	18	
		屋外	5										1								1	3	
	取扱所	給油(自家用)	58 (29)			3 (2)	3 (3)		3 (2)	7 (1)	3 (1)	3 (4)	7					3 (2)	6 (2)	4 (2)	5 (4)	7 (5)	4 (1)
		一般	53	3	1		8			3	3	4	16						3	2	3	7	
		販売	1								1												
	貯蔵・取扱数量別	指定数量の5倍以下	151	11	1		10	3	4	12	7	5	37					8	12	10	11	19	1
		5倍を超え10倍以下	59	3	2	1	6			3	4	3	16					2	4	3	6	3	3
		10倍を超え50倍以下	93	3	1	1	11		2	7	3	5	14					2	12	2	10	19	1
		50倍を超え100倍以下	11			1	2						3					1	1		0	3	
		100倍を超え150倍以下	7						1	1			3						1		1		
		150倍を超え200倍以下	5									1	1						2			1	
		200倍を超え250倍以下	7			1				1	2	1		1								1	
		250倍を超え300倍以下	9							1	2	1	1							1			3
300倍を超えるもの		1																	1				
少量危険物施設	528	29	15	17	29	23	36	37	42	20	88	4	4	3	2	39	30	20	65	11	14		
指定可燃物施設	75	2			4	2	3	3	3	1	24					7	5	4	14	2	1		
圧縮アセチレンガス施設	3								1										1	1			
液化石油ガス施設	990	42	33	51	89	49	52	72	65	44	86	6				69	102	91	51	51	37		
毒物・劇物施設	22		1		2		1		2	1	4						2		3	6			

( ) 内は再掲

## 危険物施設に関する申請等の件数

平成26年度

施設区分		合計	製 造 所	貯蔵所							取扱所			
				屋 内 (特 定)	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油 (自 家 用)	一 般	販 売	
合計		106	0	12		7	9	0	14	0	34	(2)	30	0
許可	設置	9		3					3				3	
	変更	27		3		2	3				11	(1)	8	
完成検査		31		3		2	4		4		11		7	
仮使用承認		24		3		2	2				10		7	
廃止・転出		14							7		2	(1)	5	
予防規程認可		0												
完成検査前検査		1				1								

仮貯蔵・仮取扱承認

2

( ) 内は再掲

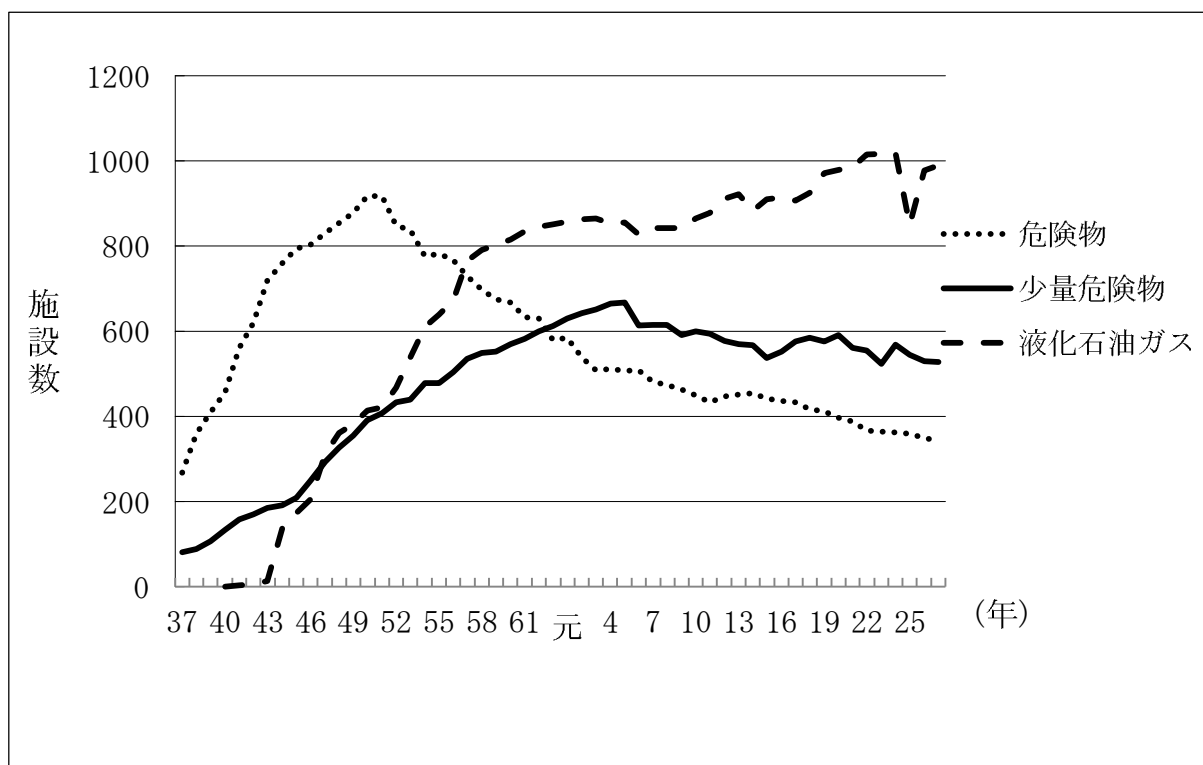
## 危険物施設等の10年間の推移

各年度4月1日現在

年度別 施設別		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	
危険物施設	製造所	417	412	398	388	368	364	363	360	350	343	
	貯蔵所	屋内(特定)	40 (9)	41 (10)	40 (9)	38 (8)	38 (8)	39 (8)	39 (8)	39 (8)	39 (8)	41 (8)
		屋外タンク	39	39	36	37	37	37	36	36	35	35
		屋内タンク	48	45	41	40	40	36	36	33	33	33
		地下タンク	61	59	56	55	53	52	54	51	48	48
		簡易タンク	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4
		移動タンク	92	90	88	83	71	73	73	72	68	64
		屋外	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5
	取扱所	給油(自家用)	67 (31)	67 (31)	69 (33)	67 (33)	64 (31)	63 (30)	61 (30)	62 (31)	60 (30)	58 (29)
		一般	59	60	58	58	55	53	53	56	56	53
		販売	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	少量危険物施設		585	576	591	562	556	523	569	554	529	528
液化石油ガス施設		918	972	979	985	1015	1017	1018	850	978	990	

( ) 内は再掲

## 危険物施設等の推移



## 消 防 関 係 団 体

### 瀬 戸 市 危 険 物 安 全 協 会

この協会は、危険物、液化石油ガスに起因する災害の発生を防止し、社会公共の福祉の増進に寄与する目的で昭和32年4月に設立されました。

防火広報活動、各種予防運動の主催及び講演会並びに各種講習会を開催し、危険物等の貯蔵、取扱いに必要な知識、技術の習得、施設の適正管理及び一般火災予防に関する知識の普及等活発な活動を行っています。

平成27年4月1日現在

名 称 合 計	愛知県陶磁器工業協同組合							赤 津 工 組	硅 砂 組 合	浴 場 組 合	自 家 給	石 油 組 合	企 業 団 地	油 関 係	エ ル 瀬 戸 旭 一 分 ガ ス 会	そ の 他	
	テ ー ブル ウ ェ ア	陶 芸	品 野 製 品	赤 津 製 品	オ ー ナ メ ン ト ウ ェ ア	工 業 品	フ ァ イ ン セ ラ ミ ッ ク ス										
352	38	12	35	13	37	46	18	7	10	2	16	17	18	5	21	57	
	199																

### 瀬 戸 市 自 衛 消 防 連 絡 協 議 会

昭和52年に地域及び事業所の自衛消防組織をもって協議会を発足し、平成18年の組織改変により、現在は事業所の自衛消防隊のみで組織されています。各組織とも可搬消防ポンプ等により消防隊を編成し、事業所における火災等、各種災害の防ぎよ活動や予防広報活動を行っています。

各自衛消防隊と「地震等大規模災害時における消防業務に関する協定」を締結し、大規模な災害が発生した場合、消火活動や人命救助活動に協力を求めることとしています。

平成27年4月1日現在

結成年月日	隊 名	人 員	結成年月日	隊 名	人 員
S45. 12. 1	(株)成田製陶所本社工場消防隊	6	S61. 3. 10	リンナイ(株)瀬戸工場消防隊	10
S47. 4. 1	(株)成田製陶所山口工場消防隊	18	H 2. 10. 1	品野セラミックタイル工業(株)消防隊	20
S49. 8. 1	東芝ライフスタイル(株)愛知事業所消防隊	18	〃	豊精密工業(株)消防隊	14
S50. 7. 1	(株)マルイチ消防隊	7	H 6. 4. 1	富士特殊紙業(株)消防隊	20
S52. 4. 1	伊藤忠セラテック(株)消防隊	22	H13. 4. 1	河村電器産業(株)本地工場消防隊	9
S56. 2. 1	河村電器産業(株)暁工場消防隊	26	H20. 4. 1	豊田合成(株)瀬戸工場消防隊	44
S56. 4. 1	ホーユ一(株)瀬戸工場消防隊	118	H21. 8. 6	テクノエイト(株)消防隊	26
S57. 4. 1	鈴一物産(株)消防隊	4	合 計	16隊	374
S59. 3. 30	(株)東濃 LIXIL 製作所消防隊	12			

## 瀬戸市婦人消防隊連絡協議会

各地域婦人（女性）防火クラブ相互の連絡協調を図り、家庭における火災予防思想の普及を目的として、平成元年4月1日に協議会が発足されました。

平成27年4月1日現在

結成年月日	クラブ名称	人員	結成年月日	クラブ名称	人員
S56. 4. 1	效範女性防火クラブ	※1	H 2. 8. 20	道泉女性防火クラブ ※3	58
S58. 4. 1	定光寺町婦人防火クラブ	42	H 9. 4. 1	下品野女性防火クラブ	45
S59. 11. 25	陶原婦人防火クラブ	11	H 9. 10. 1	東明婦人防火クラブ	45
S60. 12. 15	深川婦人防火クラブ	20	H13. 3. 30	祖母懐婦人防火クラブ	33
S62. 7. 14	幡山女性防火クラブ ※2	54	H21. 8. 27	西陵女性防火クラブ	29
H 1. 8. 10	水野婦人防火クラブ	23	合 計	11クラブ	360

※1 こうはん婦人会防火クラブは、平成27年4月1日から效範女性防火クラブに組織改編中

※2 幡山婦人防火クラブは、平成27年4月1日から幡山女性防火クラブに名称変更

※3 道泉婦人防火クラブは、平成27年4月1日から道泉女性防火クラブに名称変更

## 瀬戸市少年消防クラブ連絡協議会

学校教育の課外活動や地域活動の中で防火思想の普及に協力活動しています。また、平成12年4月1日に少年消防クラブから瀬戸市少年消防クラブ連絡協議会に名称を変更し設立しました。

平成27年4月1日現在

結成年月日	クラブ名	人員	結成年月日	クラブ名	人員
S36. 6. 19	水南小学校少年消防クラブ	543	H 4. 9. 14	祖母懐小学校少年消防クラブ	117
S43. 1. 20	長根小学校少年消防クラブ	491	H18. 7. 6	幡山西小学校少年消防クラブ	596
S56. 9. 18	品野台少年消防クラブ	78	H23. 4. 1	道泉小学校少年消防クラブ	206
S57. 7. 18	八幡小学校少年消防クラブ	284	#	東明小学校少年消防クラブ	90
S59. 9. 1	古瀬戸小学校少年消防クラブ	94	H23. 7. 8	深川小学校少年消防クラブ	59
S60. 4. 1	西陵小学校少年消防クラブ	715	H23. 7. 8	特別支援学校少年消防クラブ	41
#	下品野小学校少年消防クラブ	452	H23. 7. 20	陶原小学校少年消防クラブ	620
S60. 6. 1	東山小学校少年消防クラブ	875	H23. 7. 25	效範小学校少年消防クラブ	584
#	水野小学校少年消防クラブ	398	H24. 6. 21	掛川小学校少年消防クラブ	30
S60. 6. 3	萩山小学校少年消防クラブ	141	H24. 6. 25	原山小学校少年消防クラブ	264
S60. 6. 17	幡山東小学校少年消防クラブ	451	合 計	21クラブ	7,129

結成年月日	クラブ名	人員	結成年月日	クラブ名	人員
H23. 4. 1	本山中学校少年消防クラブ	108	H24. 5	水無瀬中学校少年消防クラブ	598
#	幡山中学校少年消防クラブ	577	H24. 5	光陵中学校少年消防クラブ	291
#	水野中学校少年消防クラブ	479	H24. 6	品野中学校少年消防クラブ	255
H23. 7. 5	祖東中学校少年消防クラブ	192	H26. 4. 1	特別支援学校少年消防クラブ	10
H23. 7. 20	南山中学校少年消防クラブ	967	合 計	9クラブ	3,477

## 瀬戸市幼年消防クラブ

このクラブは、幼年期において正しい火の取扱いについて学び、消防の仕事を理解させることで、火遊び等による火災の減少を図り、将来の地域防災を担う人材を育成するとともに、園児を介して家族等にも防火等に関する広報活動を行うことを目的に平成23年5月23日に結成されました。

平成27年4月1日現在

加入年月日	園名	人員	加入年月日	園名	人員
H23. 5. 23	幡山南保育園	52	H23. 5. 23	瀬戸北保育園	103
H23. 5. 23	八幡保育園	40	H23. 5. 23	萩山保育園	71
H23. 5. 23	水北保育園	140	H23. 5. 23	みずの保育園	103
H23. 5. 23	古瀬戸保育園	62	H23. 5. 23	ふたば保育園	98
H23. 5. 23	幡山西保育園	73	H23. 5. 23	キッズプラザアスク 新瀬戸	130
H23. 5. 23	品野西保育園	119	H23. 5. 23	ひなご幼稚園	172
H23. 5. 23	こうはん保育園	97	H23. 5. 23	雪の聖母幼稚園	70
H23. 5. 23	原山保育園	95	H23. 5. 23	マリア幼稚園	215
H23. 5. 23	水南保育園	116	H23. 5. 23	真貴幼稚園	370
H23. 5. 23	西保育園	110	H23. 5. 23	菱野幼稚園	412
H23. 5. 23	南保育園	100	H23. 5. 23	はちまん幼稚園	274
H23. 5. 23	幡山東保育園	123	H23. 5. 23	瀬戸幼稚園	471
H23. 5. 23	アートチャイルドケア瀬戸南山 (旧こうはん南保育園)	110	合計	26園	3,821
H23. 5. 23	東保育園	95			

## 防 災 会

防災会は、アーケード内の商店街を中心として、隣接する密集家屋等の特殊地域を火災から守るため、会員相互による防災対策の検討や各種の防火思想の普及活動をしています。

また、近年は年末年始等に火災警戒のための警戒巡回や広報活動も活発に実施しています。

平成27年4月1日現在

結成年月日	名称	人員
S55. 12. 1	末広町防災会	7
S56. 12. 1	朝日町防災会	10



第4編

# 火災統計



平成26年中の火災発生状況と前年との比較

区 分	平成26年 (A)	平成25年 (B)	増減 (A)-(B)=(C)	増減率 (%) (C)/(B)×100
出 火 件 数 (件)	43	57	▲ 14	▲ 24.6
建物火災	16	21	▲ 5	▲ 23.8
林野火災	6	9	▲ 3	▲ 33.3
車両火災	7	4	3	75.0
船舶火災	0	0	0	0.0
航空機火災	0	0	0	0.0
その他火災	14	23	▲ 9	▲ 39.1
焼 損 棟 数 (棟)	23	23	0	0.0
全 焼	3	5	▲ 2	▲ 40.0
半 焼	2	0	2	—
部 分 焼	7	6	1	16.7
ぼ や	11	12	▲ 1	▲ 8.3
建物焼損床面積 (㎡)	773	498	275	55.2
建物焼損表面積 (㎡)	15	8	7	87.5
林野焼損面積 (a)	15	79	▲ 64	▲ 81.0
死 者 (人)	1	1	0	0.0
負 傷 者 (人)	6	8	▲ 2	▲ 25.0
り 災 世 帯 数 (世帯)	22	19	3	15.8
全 損	6	6	0	0.0
半 損	1	0	1	—
小 損	15	13	2	15.4
り 災 人 員 (人)	66	44	22	50.0
損 害 額 (千円)	97,342	43,391	53,951	124.3
建物火災	83,258	40,947	42,311	103.3
林野火災	0	0	0	0.0
車両火災	11,053	2,428	8,625	355.2
船舶火災	0	0	0	0.0
航空機火災	0	0	0	0.0
その他火災	3,031	16	3,015	18,843.8
出 火 率 (件/万人)	3.3	4.3	▲ 1.0	—

※ ▲は減少を示す。

## 原因別・用途別火災状況

平成26年中

用途  出火原因	出火件数合計	建 物 火 災							林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 火 災	焼 損 面 積		死 傷 者 数		損 害 額 (千円)
		小 計	住 宅		産 業 用							建 物 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者	
			専 用 住 宅	併 用 住 宅	事 務 所	工 場 ・ 作 業 所	店 舗	そ の 他								
放火・放火の疑い	9	2	1	0	0	0	0	1	0	3	4	0	0	0	0	8,807
こ ん ろ	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	90	0	0	0	13,528
た ば こ	8	2	2	0	0	0	0	0	4	0	2	236	13	0	1	12,439
た き 火	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	1	0
火 あ そ び	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
焼 却 炉	4	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	33	0	0	0	7,221
配 線 器 具	3	3	2	0	0	1	0	0	0	0	0	245	0	0	2	11,180
ス ト ー ブ	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	245
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
火 入 れ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
排 気 管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電 気 機 器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	6	2	1	0	0	1	0	0	0	2	2	118	0	1	1	42,168
不 明	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	50	0	0	0	1,752
合 計	43	16	12	0	0	2	0	2	6	7	14	773	15	1	6	97,342

## 初 期 消 火 実 施 状 況 調

平成26年中

区 分 火災種別	火災件数 (A)	初 期 消 火 の 種 類					初 期 消 火 実施件数(B)	実施率(%) (B)/(A)	平成25年 実施率(%)
		消火器	水バケツ	水道水	汲み置き水	その他			
建物火災	16	5	1	7	0	0	13	81.3	76.2
林野火災	6	2	0	1	0	0	3	50.0	33.3
車両火災	7	2	0	0	0	1	3	42.9	50.0
その他火災	14	0	3	0	4	2	9	64.3	56.5
合 計	43	9	4	8	4	3	28	65.1	59.6

出火原因別（発火源・経過・着火物）火災発生件数

平成26年中

原因	計	発火源	計	経過	計	着火物	計
放火・放火の疑い	9	不明	9	放火・放火の疑い	9	ごみ類	1
						枯草	2
						合成樹脂屑	1
						立木	1
						繊維製品	1
						その他	1
						不明	2
たばこ	8	たばこ	8	不適當なところへ捨て置く	6	枯草	4
				残り火の処置が不充分	1	落葉	2
				火源が転倒落下する	1	紙屑	1
					1	座ぶとん	1
焼却炉	4	ごみ焼却炉・代用焼却炉	2	火源が転倒落下する	1	枯草	1
				放置する、忘れる	1	木材及び木製品	1
		ごみ焼却炉の火の粉	2	火の粉が散る遠くへ飛火する	2	枯草	1
						合成樹脂と成形品	1
配線器具	3	延長コードコンセント	1	絶縁劣化による発熱	1	プラスチック衣装ケース	1
		テーブルタップ	1	過多の電流を流す	1	袋及び紙製品	1
		その他の配線器具	1	その他	1	電線被類	1
たき火	2	たき火	2	放置する	1	枯草	1
				火源が動いて接触する	1	落葉	1
火あそび	2	マッチ	1	火あそび	2	木切れ	1
		不明	1			その他	1
ストーブ	2	電気ストーブ（開放式）	1	可燃物が動いて火源に触れる	2	繊維製品	1
		石油ストーブ（開放式）	1			布団	1
火入れ	2	枯草焼き	2	火源が動いて接触する	1	枯草	2
				輻射を受けて発火する	1		
マッチ・ライター	1	マッチ	1	火源が転倒落下する	1	繊維製品	1
こんろ	1	ガスこんろ	1	忘れる	1	繊維製品（布巾）	1
電灯・電話等の配線	1	屋内配線	1	過多の電流を流す	1	電線被類	1
その他	2	金属とスクラッププレス機の衝撃火花	1	引火する	1	液化石油ガス	1
		金属と金属の衝撃火花	1	スパークによる引火	1	LPG（スプレー用）	1
	2	綿・ふとん類	1	消したはずの物が再燃する	2	ふとん	1
		その他再燃により出火原因となりやすいもの	1			ごみ類	1
2	線香	1	火源が転倒落下する	1	ごみ屑	1	
	交通機関内配線	1	電線が短絡する	1	電気配線類	1	
不明	2	不明	2	不明	2	不明	2

## 署 所 別・連 区 別 火 災 状 況

平成26年中

区分 署所別・連区別	出火件数					焼損棟数	焼損面積		死傷者数		り災世帯数	り災人員	損害額 (千円)
	合計	建物	林野	車両	その他		建物 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者			
消防署	20	6	5	3	6	6	394	13	0	1	7	29	37,702
東分署	11	4	0	3	4	5	211	0	0	3	2	5	16,131
南分署	12	6	1	1	4	12	168	2	1	2	13	32	43,509
合 計	43	16	6	7	14	23	773	15	1	6	22	66	97,342
道 泉	2	1	0	0	1	1	33	0	0	0	0	0	2,221
深 川	1	1	0	0	0	2	178	0	0	2	2	5	3,430
古瀬戸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東 明	2	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	35,137
祖母懐	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陶 原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長 根	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
效 範	2	1	0	1	0	1	67	0	0	0	1	7	7,678
水 南	5	3	1	0	1	3	91	0	0	0	4	14	13,773
水 野	16	3	2	4	7	3	236	12	0	1	2	8	24,566
西 陵	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原山台	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
萩山台	3	2	0	0	1	2	50	0	0	1	4	7	1,302
八幡台	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	4	0
品 野	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	165
下品野	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
山 口	2	0	1	0	1	0	0	2	0	0	0	0	31
本 地	1	1	0	0	0	7	118	0	0	1	7	17	8,965
菱 野	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
新 郷	2	1	1	0	0	1	0	1	0	0	1	4	74

## 曜 日 別 ・ 月 別 火 災 状 況

平成26年中

区分 曜日・月	出火件数					焼 損 棟 数	焼 損 面 積		死 傷 者 数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員	損 害 額 (千円)
	合計	建物	林野	車両	その他		建物 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者			
月曜日	5	3	0	1	1	4	229	0	0	2	6	15	5,042
火曜日	7	1	3	2	1	1	0	12	0	0	1	4	0
水曜日	3	1	0	0	2	7	118	0	0	1	7	17	8,965
木曜日	6	2	0	1	3	2	90	0	0	0	2	9	17,174
金曜日	12	5	1	1	5	5	33	1	1	2	3	6	37,433
土曜日	4	2	1	1	0	2	0	2	0	1	1	2	8,251
日曜日	6	2	1	1	2	2	303	0	0	0	2	13	20,477
合 計	43	16	6	7	14	23	773	15	1	6	22	66	97,342
1 月	3	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
2 月	5	2	1	0	2	2	273	1	0	0	2	10	12,683
3 月	5	2	0	1	2	2	50	0	0	2	4	7	9,479
4 月	10	3	2	1	4	3	67	13	1	0	2	8	44,266
5 月	5	3	0	2	0	4	301	0	0	2	4	14	21,179
6 月	5	2	0	2	1	8	118	0	0	2	8	19	9,064
7 月	3	2	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	237
8 月	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
9 月	2	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	4	0
10 月	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	4	434
11 月	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
12 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 天 候 別 火 災 状 況

平成26年中

区分 天 候	出火件数					焼 損 棟 数	焼 損 面 積		死 傷 者 数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員	損 害 額 (千円)
	合計	建物	林野	車両	その他		建物 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者			
快晴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
晴	33	12	6	3	12	12	387	15	1	2	10	33	70,991
曇	8	2	0	4	2	8	118	0	0	2	8	19	9,393
雨	2	2	0	0	0	3	268	0	0	2	4	14	16,958
雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	43	16	6	7	14	23	773	15	1	6	22	66	97,342

# 時 間 別 火 災 状 況

平成26年中

区分 時間	出 火 件 数					焼 損 棟 数	焼 損 面 積		死 傷 者 数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員	損 害 額 (千円)
	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他		建 物 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
0時～1時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1時～2時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2時～3時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3時～4時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4時～5時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5時～6時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6時～7時	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1
7時～8時	2	2	0	0	0	2	67	0	0	0	2	11	7,678
8時～9時	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	522
9時～10時	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
10時～11時	6	0	4	1	1	0	0	3	0	0	0	0	0
11時～12時	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	165
12時～13時	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3,000
13時～14時	2	1	0	0	1	1	50	0	0	0	3	6	1,302
14時～15時	3	2	0	1	0	2	236	0	1	0	1	6	45,642
15時～16時	5	1	1	0	3	1	33	1	0	1	0	0	2,221
16時～17時	2	1	0	0	1	1	90	0	0	0	2	9	13,559
17時～18時	6	2	1	0	3	8	118	11	0	2	8	19	8,967
18時～19時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19時～20時	2	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	4	74
20時～21時	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21時～22時	3	1	0	1	1	2	178	0	0	2	2	5	5,430
22時～23時	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	4	244
23時～24時	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0
不 明	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	8,537
合 計	43	16	6	7	14	23	773	15	1	6	22	66	97,342

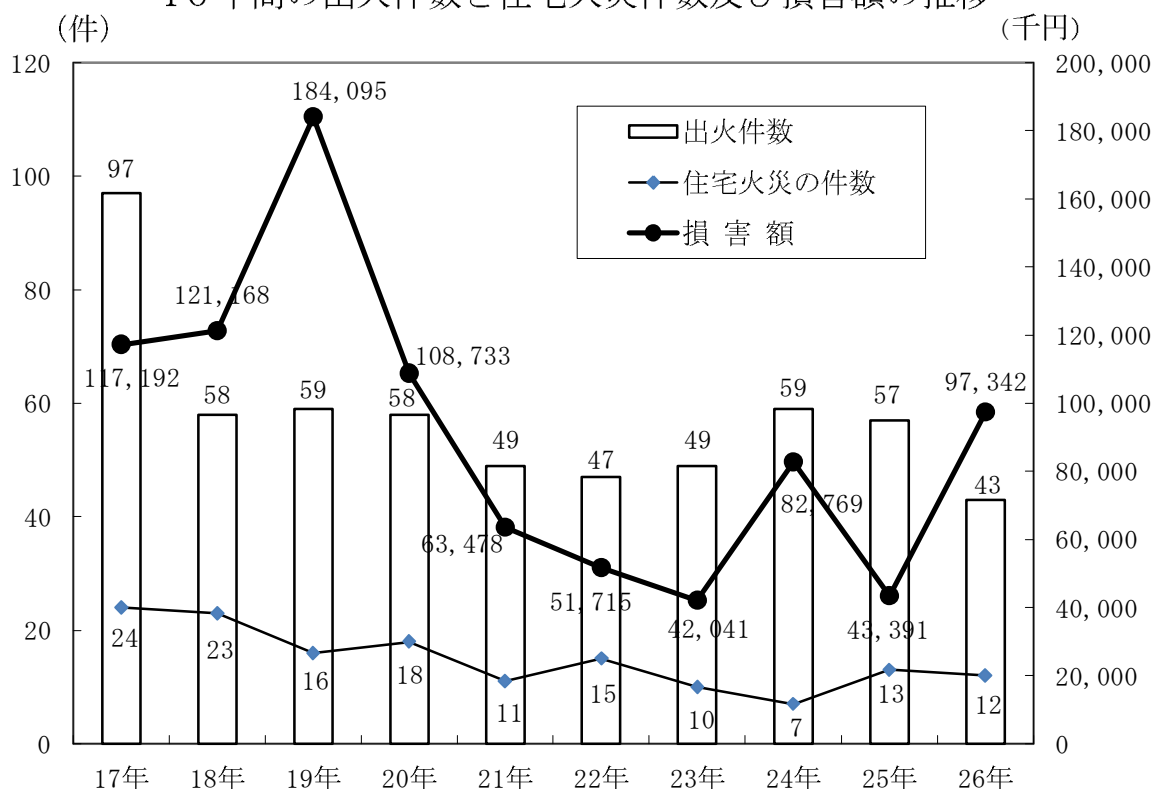


## 10年間の火災状況

区分 年別	出火件数					焼損面積		死傷者数		損害額 (千円)
	合計	建物	林野	車両	その他	建物 (m <sup>2</sup> )	林野 (a)	死者	負傷者	
平成17年	97	40(24)	10	16	31	1,592	8	0	12	117,192
平成18年	58	34(23)	4	9	11	1,298	22	3	11	121,168
平成19年	59	25(16)	10	8	16	3,324	47	1	6	184,095
平成20年	58	26(18)	7	7	18	1,300	24	2	6	108,733
平成21年	49	18(11)	10	3	18	310	25	2	10	63,478
平成22年	47	21(15)	9	2	15	532	17	3	3	51,715
平成23年	49	21(10)	8	5	15	619	188	3	6	42,041
平成24年	59	19(7)	6	9	25	1,125	53	2	5	82,769
平成25年	57	21(13)	9	4	23	498	79	1	8	43,391
平成26年	43	16(12)	6	7	14	773	15	1	6	97,342
10年間平均	58	24(15)	8	7	19	1,137	48	2	7	91,192

( ) の数字は住宅火災の件数

### 10年間の出火件数と住宅火災件数及び損害額の推移

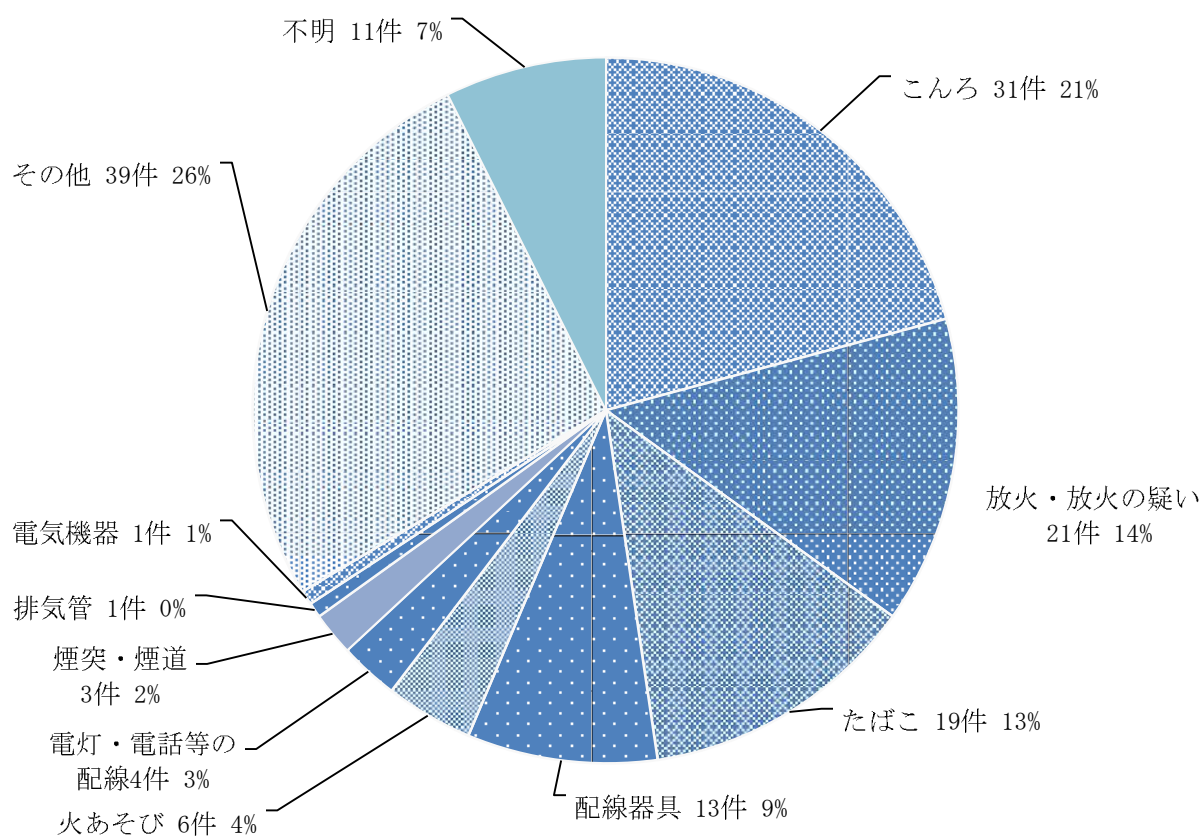


## 10年間の住宅火災の状況

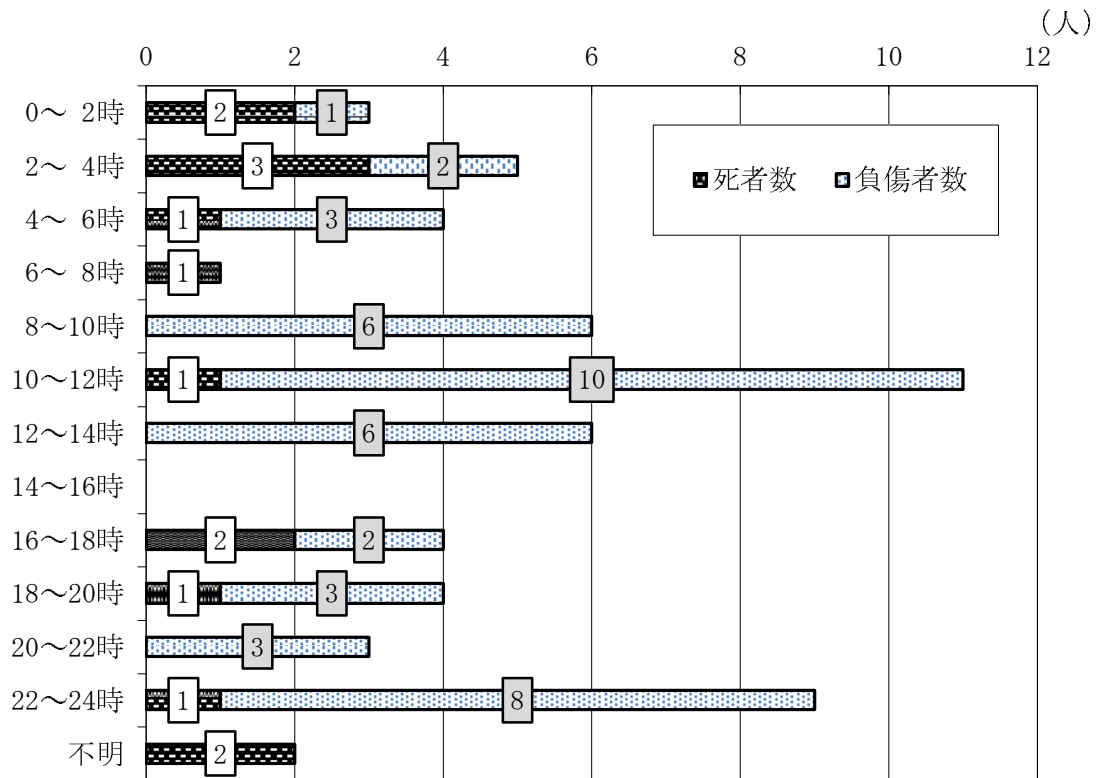
年別	区分 出火 件数	焼損棟数					死傷者数		損害額 (千円)
		全焼	半焼	部分焼	ぼや	爆発	死者	負傷者	
平成17年	24	4	0	6	15	0	0	6	63,693
平成18年	23	6	3	11	15	0	2	5	77,749
平成19年	16	3	2	9	5	0	1	2	71,096
平成20年	18	2	1	6	13	0	1	3	98,034
平成21年	11	2	0	3	7	0	2	7	47,442
平成22年	15	4	2	5	12	0	2	3	38,881
平成23年	10	3	1	3	6	0	3	3	21,387
平成24年	7	2	1	5	4	0	2	3	15,541
平成25年	13	2	0	3	8	0	1	7	43,391
平成26年	12	3	1	7	8	0	0	5	47,663
10年間合計	149	31	11	58	93	0	14	44	524,877
10年間平均	15	3	1	6	9	0	1	4	52,488

死傷者数は放火自殺者等を除く。

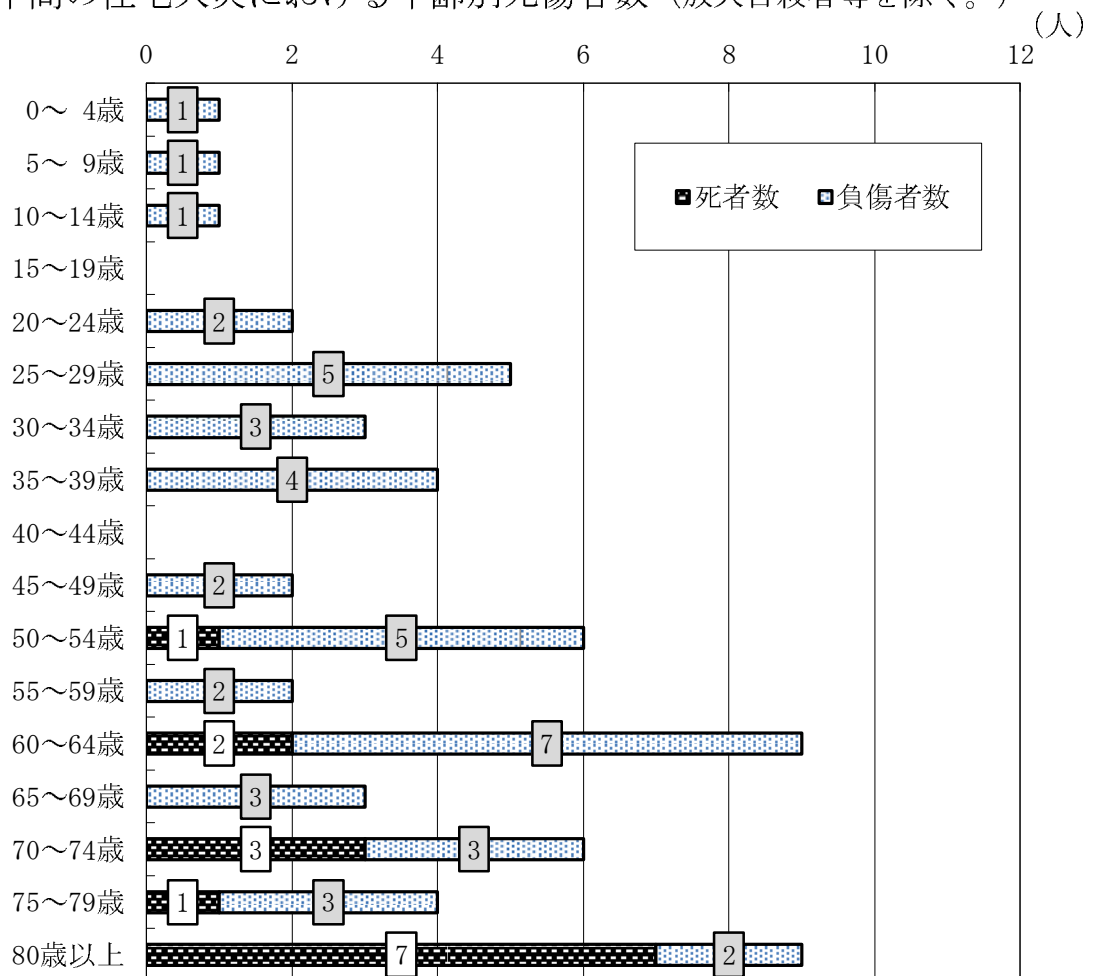
### 10年間の住宅火災における出火原因別件数



10年間の住宅火災における時間別死傷者数（放火自殺者を除く。）



10年間の住宅火災における年齢別死傷者数（放火自殺者等を除く。）



## 10年間の主な火災

年月日	区分	発生場所	火元用途	出火原因	焼損面積	死傷者数		損害額 (千円)
						死者	負傷者	
H17. 3. 6		南山町1丁目	共同住宅	ストーブ	104 m <sup>2</sup>	0	2	9,159
H17. 4. 15		八床町	住宅	こんろ	90 m <sup>2</sup>	0	1	7,701
H17. 5. 11		滝之湯町	住宅	こんろ	689 m <sup>2</sup>	0	1	20,950
H17. 9. 17		中品野町	併用住宅	不明	377 m <sup>2</sup>	0	0	23,000
H17. 12. 17		苗場町	倉庫	放火	192 m <sup>2</sup>	0	0	36,955
H18. 3. 24		水北町	住宅	火遊び	48 m <sup>2</sup>	1	0	8,063
H18. 4. 9		熊野町	倉庫	放火	230 m <sup>2</sup>	0	1	22,842
H18. 11. 13		八幡台2丁目	共同住宅	たばこ	94 m <sup>2</sup>	1	1	6,202
H19. 1. 1		仲切町	作業所	不明	1,212 m <sup>2</sup>	0	0	50,714
H19. 3. 13		東茨町	併用住宅	ドライヤー	106 m <sup>2</sup>	0	0	28,018
H19. 3. 15		陶原町4丁目	併用住宅	たばこ	221 m <sup>2</sup>	1	0	7,590
H19. 3. 18		湯之根町	作業所	不明	633 m <sup>2</sup>	0	0	13,155
H19. 7. 9		八幡台2丁目	共同住宅	放火	81 m <sup>2</sup>	0	2	8,711
H19. 11. 18		原山町	学校	放火	656 m <sup>2</sup>	0	0	40,275
H20. 12. 26		西古瀬戸町	併用住宅	バーナー	766 m <sup>2</sup>	0	0	60,755
H21. 6. 12		道泉町	住宅	灯火	100 m <sup>2</sup>	0	1	38,801
H22. 4. 18		原山町	住宅	不明	202 m <sup>2</sup>	0	0	26,960
H22. 8. 26		元町1丁目	併用住宅	不明	88 m <sup>2</sup>	1	0	1,321
H22. 11. 3		松原町2丁目	住宅	不明	47 m <sup>2</sup>	1	0	1,562
H22. 1. 10		松原町3丁目	住宅	灯火	82 m <sup>2</sup>	1	0	8,979
H22. 11. 5		上之山町1丁目	共同住宅	不明	23 m <sup>2</sup>	2	0	1,022
H23. 4. 3		仲郷町	住宅	ストーブ	233 m <sup>2</sup>	0	2	4,836
H23. 9. 26		宮地町	住宅	放火の疑い	55 m <sup>2</sup>	0	0	6,242
H23. 12. 22		高根町1丁目	店舗	その他	69 m <sup>2</sup>	0	0	8,352
H24. 6. 9		泉町	工場	電気配線	384 m <sup>2</sup>	0	0	15,272
H24. 8. 3		本郷町	工場	電気機器	9 m <sup>2</sup>	0	0	27,179
H24. 8. 14		今池町	共同住宅	蚊取り線香	431 m <sup>2</sup>	1	1	14,290
H24. 12. 13		共栄通1丁目	住宅	不明	87 m <sup>2</sup>	1	0	1,225
H25. 1. 28		内田町1丁目	住宅	ストーブ	14 m <sup>2</sup>	0	0	2,140
H25. 5. 1		東十三塚町	住宅	その他	183 m <sup>2</sup>	1	2	4,100
H25. 6. 30		原山台2丁目	住宅	灯火	132 m <sup>2</sup>	0	0	11,440
H25. 11. 9		東菱野町	住宅	不明	134 m <sup>2</sup>	0	4	20,761
H26. 2. 9		水北町	住宅	たばこ	236 m <sup>2</sup>	0	0	12,439
H26. 4. 25		山路町	工場	衝撃火花	0 m <sup>2</sup>	1	0	33,137
H26. 5. 5		東印所町	住宅	配席器具	178 m <sup>2</sup>	0	2	3,430
H26. 5. 15		苗場町	共同住宅	こんろ	90 m <sup>2</sup>	0	0	13,528
H26. 6. 4		坊金町	住宅	線香	118 m <sup>2</sup>	0	1	8,965

第5編

# 救急・救助統計



### 事故種別救急出動件数及び搬送人員

事故種別	平成26年中		平成25年中		対前年比		
	出動件数 (搬送人員)	構成比 (%)	出動件数 (搬送人員)	構成比 (%)	増減数	増減率 (%)	
急病	3,625 (3,391)	66.9 (67.9)	3,574 (3,290)	67.7 (68.4)	51 (101)	1.4 (3.1)	
一般負傷	785 (760)	14.5 (15.2)	650 (634)	12.3 (13.2)	135 (126)	20.8 (19.9)	
交通事故	472 (477)	8.7 (9.5)	480 (482)	9.1 (10.0)	▲ 8 (▲ 5)	▲ 1.7 (▲ 1.0)	
自損行為	36 (18)	0.7 (0.4)	51 (25)	1.0 (0.5)	▲ 15 (▲ 7)	▲ 29.4 (▲ 28.0)	
運動競技	35 (34)	0.6 (0.7)	46 (43)	0.9 (0.9)	▲ 11 (▲ 9)	▲ 23.9 (▲ 20.9)	
労働災害	35 (32)	0.6 (0.6)	39 (33)	0.7 (0.7)	▲ 4 (▲ 1)	▲ 10.3 (▲ 3.0)	
加害	16 (15)	0.3 (0.3)	21 (20)	0.4 (0.4)	▲ 5 (▲ 5)	▲ 23.8 (▲ 25.0)	
火災	5 (6)	0.1 (0.1)	7 (10)	0.1 (0.2)	▲ 2 (▲ 4)	▲ 28.6 (▲ 40.0)	
水難	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	
自然災害	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	
その他	転院搬送	263 (262)	4.9 (5.2)	271 (269)	5.1 (5.6)	▲ 8 (▲ 7)	▲ 3.0 (▲ 3)
	医師搬送	81 (0)	1.5 (0.0)	109 (0)	2.1 (0.0)	▲ 28 (0)	▲ 25.7 (0.0)
	資材搬送	0 (0)	0.0 (0.0)	1 (0)	0.0 (0.0)	▲ 1 (0)	▲ 100.0 (0.0)
	その他	66 (1)	1.2 (0.0)	31 (3)	0.6 (0.1)	35 (▲ 2)	112.9 (▲ 67)
合計	5,419 (4,996)	100.0 (100.0)	5,280 (4,809)	100.0 (100.0)	139 (187)	2.6 (3.9)	

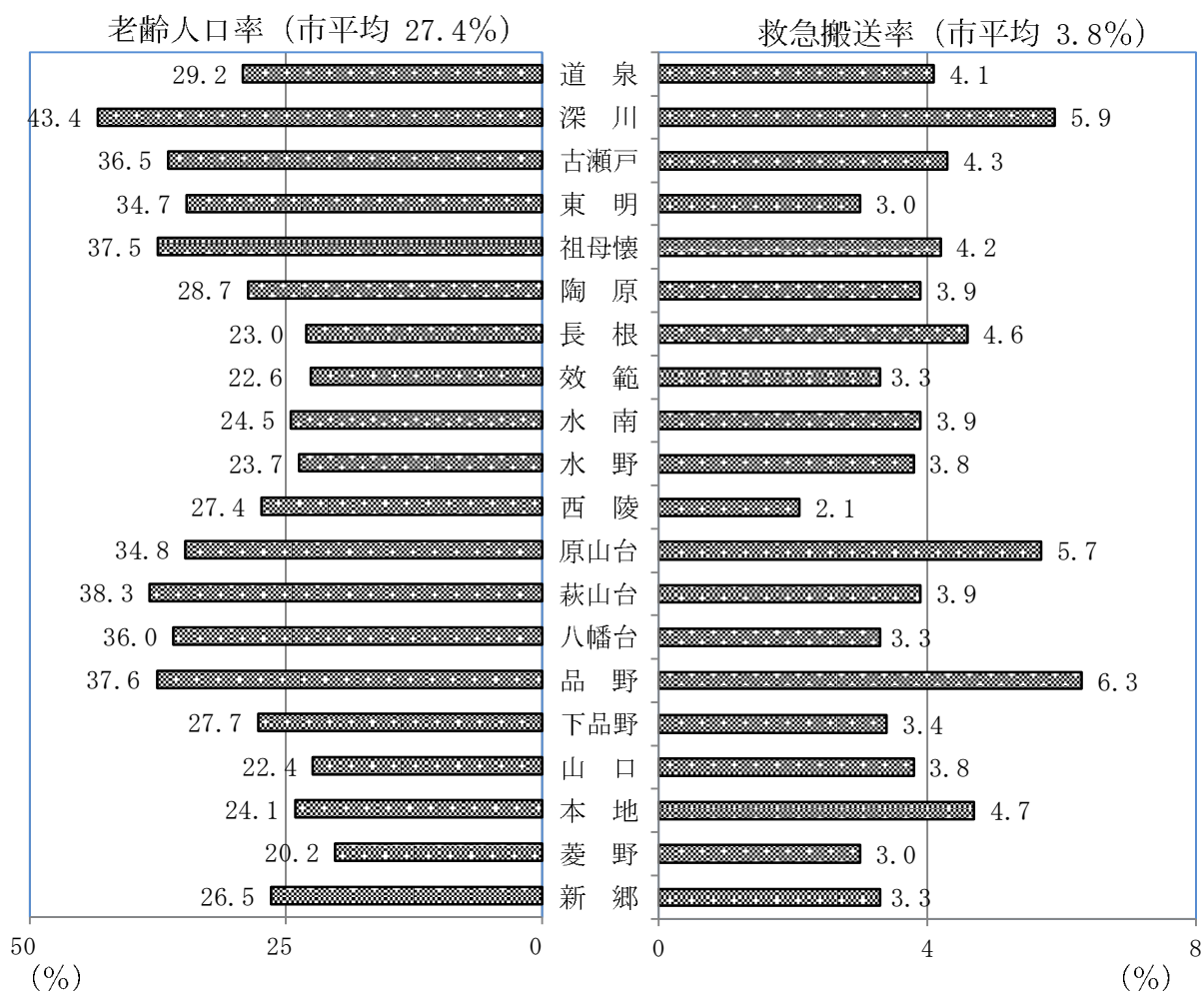
※ ▲は減少を示す。

## 署所別救急出動件数

平成26年中

区 分	合 計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	そ の 他			
												転院 搬送	医師 搬送	資材 搬送	その他
消 防 署	1,937	1	0	0	163	4	11	244	8	10	1,368	103	1	0	24
東 分 署	1,100	1	0	0	88	18	5	184	2	8	763	21	0	0	10
南 分 署	1,402	1	0	0	122	2	8	206	2	7	959	74	0	0	21
ワークステーション	975	2	0	0	99	11	11	150	4	11	531	65	80	0	11
そ の 他	5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0	0	0	0
合 計	5,419	5	0	0	472	35	35	785	16	36	3,625	263	81	0	66

## 連区別の老年人口率と救急搬送率



※ 老年人口率：各連区の総人口のうち65歳以上人口が占める割合（平成27年4月1日現在）

救急搬送率：各連区の総人口のうち救急搬送された人員の割合（平成26年度）



曜日別・月別救急出動件数

平成26年中

区分	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
月	834	1	0	0	73	7	6	114	4	3	552	74
火	735	0	0	0	49	8	5	107	1	15	502	48
水	848	1	0	0	81	7	2	122	0	5	566	64
木	760	0	0	0	57	5	1	104	3	3	494	93
金	720	2	0	0	54	4	1	111	3	2	483	60
土	756	1	0	0	88	3	10	111	2	6	487	48
日	766	0	0	0	70	1	10	116	3	2	541	23
合計	5,419	5	0	0	472	35	35	785	16	36	3,625	410
1月	483	0	0	0	33	1	1	70	0	6	339	33
2月	442	0	0	0	40	4	2	67	0	0	300	29
3月	435	2	0	0	42	4	3	62	0	3	287	32
4月	384	1	0	0	27	3	0	54	1	7	265	26
5月	457	1	0	0	50	2	3	64	3	2	291	41
6月	416	1	0	0	48	3	1	60	0	2	278	23
7月	481	0	0	0	40	7	3	64	3	3	325	36
8月	448	0	0	0	31	2	6	58	1	2	303	45
9月	433	0	0	0	36	3	4	71	3	1	285	30
10月	448	0	0	0	32	1	5	74	1	5	294	36
11月	427	0	0	0	45	2	4	56	1	3	286	30
12月	565	0	0	0	48	3	3	85	3	2	372	49

時間別救急出動件数

平成26年中

区分	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	5,419	5	0	0	472	35	35	785	16	36	3,625	410
0～2時	235	1	0	0	12	0	0	19	4	0	193	6
2～4時	176	0	0	0	6	1	0	22	1	2	141	3
4～6時	221	0	0	0	13	0	0	27	0	2	174	5
6～8時	417	0	0	0	43	1	0	64	0	2	297	10
8～10時	661	0	0	0	46	6	0	78	1	8	464	58
10～12時	659	0	0	0	51	11	12	104	4	3	374	100
12～14時	616	0	0	0	47	4	9	105	1	4	374	72
14～16時	554	2	0	0	84	4	6	83	0	3	335	37
16～18時	550	1	0	0	60	6	5	97	0	7	324	50
18～20時	588	0	0	0	63	2	1	74	1	3	402	42
20～22時	435	1	0	0	24	0	0	69	0	2	319	20
22～24時	307	0	0	0	23	0	2	43	4	0	228	7

## 傷 病 程 度 別 搬 送 人 員

平成26年中

傷病程度 事故種別	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	合 計
急 病 (構成比：%)	62 (1.8)	137 (4.0)	1,255 (37.0)	1,937 (57.1)	0 (0.0)	3,391 (100.0)
交 通 事 故 (構成比：%)	2 (0.4)	15 (3.1)	99 (20.8)	361 (75.7)	0 (0.0)	477 (100.0)
一 般 負 傷 (構成比：%)	3 (0.4)	35 (4.6)	173 (22.8)	549 (72.2)	0 (0.0)	760 (100.0)
そ の 他 (構成比：%)	3 (0.8)	49 (13.3)	224 (60.9)	92 (25.0)	0 (0.0)	368 (100.0)
合 計 (構成比：%)	70 (1.4)	236 (4.7)	1,751 (35.0)	2,939 (58.8)	0 (0.0)	4,996 (100.0)

[備考] 傷病程度区分は次によっている。

- 1 死 亡 初診時において死亡が確認されたもの。
- 2 重 症 傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの。
- 3 中等症 傷病程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの。
- 4 軽 症 傷病程度が入院を必要としないもの。
- 5 その他 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの。

## 年 齢 区 分 別 搬 送 人 員

平成26年中

事故種別 年齢区分		急 病	交通事故	一般負傷	その他	合 計	救急搬送率 (%)
新 生 児 (構成比：%)	1 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (2.7)	11 (0.2)	3.2	
乳 幼 児 (構成比：%)	148 (4.4)	12 (2.5)	58 (7.6)	8 (2.2)	226 (4.5)		
少 年 (構成比：%)	70 (2.1)	54 (11.3)	44 (5.8)	25 (6.8)	193 (3.9)	1.4	
成 人 (構成比：%)	891 (26.3)	310 (65.0)	148 (19.5)	127 (34.5)	1,476 (29.5)	2.0	
高 齢 者	65～74歳 (構成比：%)	713 (21.0)	55 (11.5)	125 (16.4)	73 (19.8)	966 (19.3)	4.8
	75歳以上 (構成比：%)	1,568 (46.2)	46 (9.6)	385 (50.7)	125 (34.0)	2,124 (42.5)	13.5
	小 計	2,281 (67.3)	101 (21.2)	510 (67.1)	198 (53.8)	3,090 (61.8)	8.6
合 計 (構成比：%)	3,391 (100.0)	477 (100.0)	760 (100.0)	368 (100.0)	4,996 (100.0)		

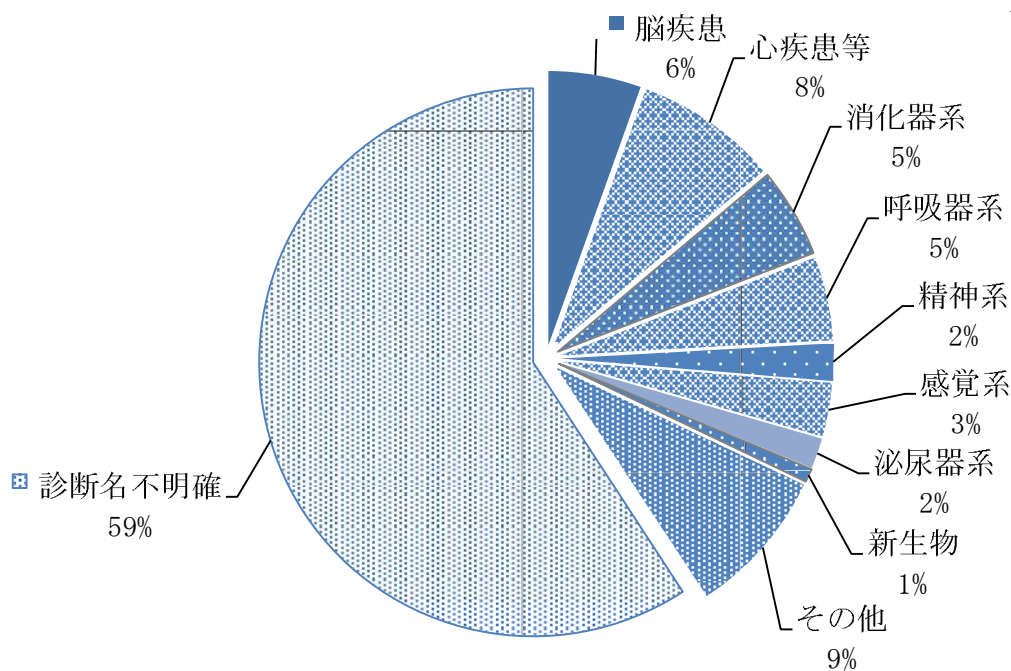
[備考] 年齢区分は次によっている。

- 1 新生児 生後28日未満の者
- 2 乳幼児 生後28日以上満7歳未満の者
- 3 少年 満7歳以上満18歳未満の者
- 4 成人 満18歳以上満65歳未満の者
- 5 高齢者 満65歳以上の者

[備考] 救急搬送率は年齢区分別の総人口のうち救急搬送された人員の割合  
(平成27年4月1日現在)

## 急病にかかる疾病分類別搬送人員調

平成26年中



疾病分類別	脳疾患	心疾患等	消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	診断名不明確	合計
急病搬送人員	185	284	180	168	74	107	62	26	296	2,009	3,391

## 事故種別医療機関別搬送人員調

平成26年中

告示の別等	事故種別等 区分	急病		交通事故		一般負傷		その他		合計		
		うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	
救急医療機関	国立	21	21	12	12	2	2	8	8	43	43	
	公立	3,044	12	399	9	688	4	258	8	4,389	33	
	公的	9	9	7	7	4	4	14	14	34	34	
	私的	病院	275	227	57	50	60	40	84	82	476	399
		診療所	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
計	3,350	270	475	78	754	50	364	112	4,943	510		
その他の医療機関	国立	2	2	0	0	0	0	1	1	3	3	
	公立	3	3	0	0	0	0	2	2	5	5	
	公的	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	
	私的	病院	28	14	0	0	5	0	1	0	34	14
		診療所	7	0	2	0	1	1	0	0	10	1
計	41	20	2	0	6	1	4	3	53	24		
合計	国立	23	23	12	12	2	2	9	9	46	46	
	公立	3,047	15	399	9	688	4	260	10	4,394	38	
	公的	10	10	7	7	4	4	14	14	35	35	
	私的	病院	303	241	57	50	65	40	85	82	510	413
		診療所	8	1	2	0	1	1	0	0	11	2
計	3,391	290	477	78	760	51	368	115	4,996	534		
その他の場所	接骨院等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		3,391	290	477	78	760	51	368	115	4,996	534	

## 救急隊員の行った応急処置状況

平成26年中

区 分	合 計	急 病	交 通	一 般 負 傷	そ の 他 *
合 計	16,836	11,487	1,973	2,247	1,129
止 血	66	11	7	44	4
固 定	516	28	350	117	21
人 工 呼 吸	88	77	4	4	3
心 マ ッ サ ー ジ	3	3	0	0	0
うち自動	0	0	0	0	0
心 肺 蘇 生	125	109	2	7	7
うち自動	0	0	0	0	0
酸 素 吸 入	1,065	714	196	57	98
気 道 確 保	259	214	9	20	16
経鼻エアウェイ	10	10	0	0	0
異物除去	14	9	0	5	0
ラリゲアルマスク等	21	20	1	0	0
気管挿管	1	1	0	0	0
保 温	208	113	57	23	15
被 服	243	17	58	146	22
在 宅 療 法 継 続	105	95	1	5	4
シ ョ ッ ク パ ン ツ	0	0	0	0	0
除 細 動	6	6	0	0	0
静 脈 路 確 保	33	28	1	3	1
薬 剤 投 与	18	17	0	1	0
そ の 他	91	59	12	16	4
血 圧 測 定	4,719	3,195	466	715	343
心 音・呼 吸 音 聴 取	1,581	1,189	199	117	76
血 中 酸 素 飽 和 度 測 定	4,843	3,274	470	745	354
心 電 図	2,857	2,331	141	225	160
静 脈 路 確 保					
うち CPA 前	3	1	0	1	1
うち CPA 後	4	3	0	1	0
血 糖 測 定	3	3	0	0	0
エ ピ ペ ン 投 与	0	0	0	0	0
ブ ド ウ 糖 投 与	0	0	0	0	0

\*その他は急病・交通・一般負傷以外の種別をいう。

## 応急手当普及啓発実施状況

年度	種別	救命講習		上級救命講習		応急手当講習	
		回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数
平 成 5 ～ 17 年 度		606	15,861	20	397	216	7,496
平 成 18 年 度		114	3,146	4	69	14	1,000
平 成 19 年 度		133	3,360	4	70	20	850
平 成 20 年 度		125	3,111	2	49	19	662
平 成 21 年 度		112	3,045	2	34	20	1,353
平 成 22 年 度		96	2,455	2	34	13	867
平 成 23 年 度		104	2,760	2	35	18	963
平 成 24 年 度		143	3,879	2	44	18	809
平 成 25 年 度		113	3,216	3	41	11	305
平 成 26 年 度		149	3,660	2	36	2	410
合 計		1,695	44,493	43	809	351	14,715

## 救命率の推移

(%)

区分	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
瀬戸市	0	0	55.6	40.0	50.0
愛知県	26.8	27.9	28.6	29.9	27.2
全国	20.4	20.8	21.5	22.4	

※ 救命率とは、①目撃のある突然心肺停止である、②AEDが使用できる心電図波形（VF・VT）である救急患者を救急搬送し、1か月後に社会復帰できた割合をいう。

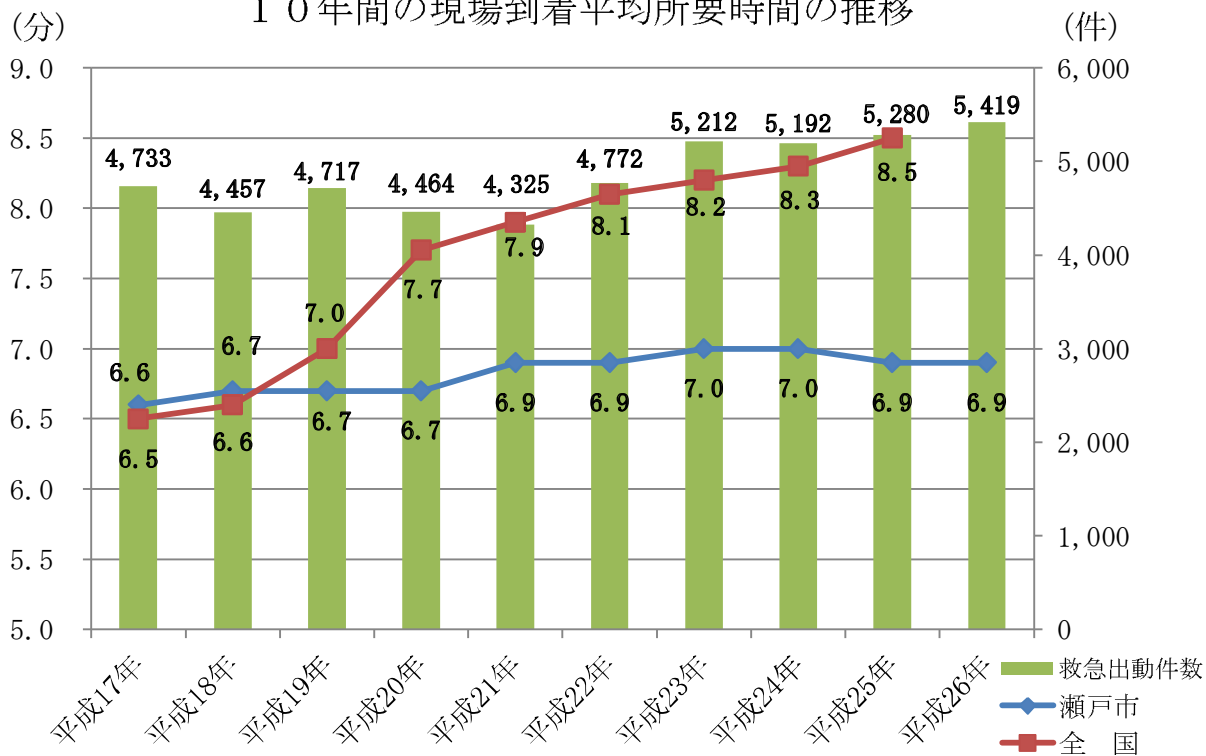
※ 平成26年中の全国の「救命率」は平成27年7月現在未発表

## バイスタンダーCPR実施状況

項目	平成22年			平成23年			平成24年			平成25年			平成26年			
	発生件数	実施件数	実施率(%)	発生件数	実施件数	実施率(%)	発生件数	実施件数	実施率(%)	発生件数	実施件数	実施率(%)	発生件数	実施件数	実施率(%)	
目撃	あり	45	34	75.6	43	28	65.1	47	25	53.2	52	37	71.2	41	26	63.4
	なし	65	44	67.7	86	59	68.6	82	58	70.7	73	57	78.1	78	59	75.6
	合計	110	78	70.9	129	87	67.4	129	83	64.3	125	94	75.2	119	85	71.4

※ バイスタンダーCPRとは「救急現場に居合わせた人が行う心肺蘇生法」をいう。

## 10年間の現場到着平均所要時間の推移

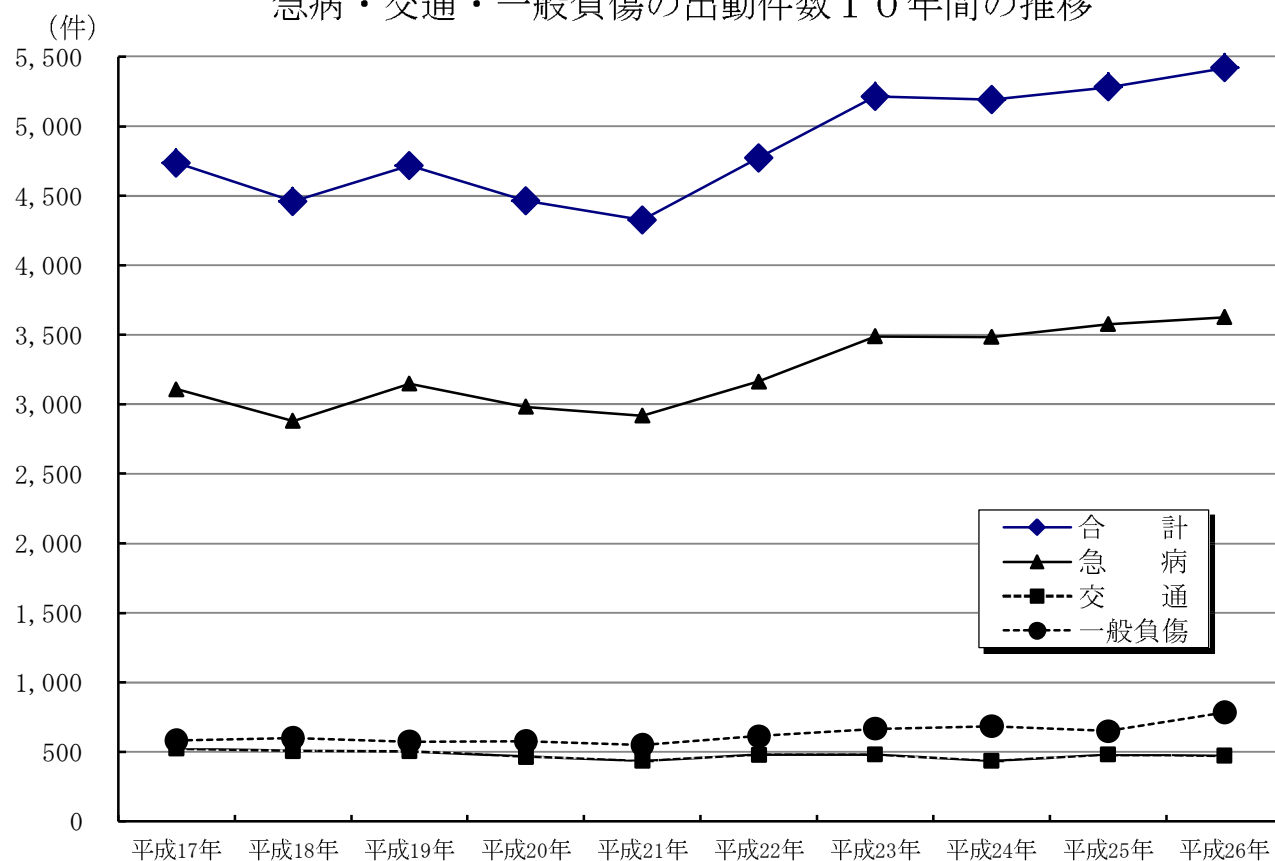


※ 平成26年中の全国の「現場到着平均所要時間」は平成27年7月現在未発表

## 10年間の救急出動件数

区分 年 別	合 計	火 災	自然災害	水 難	交 通	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	そ の 他	他消防本部からの応援
平成17年	4,733	10	0	0	524	51	25	581	24	46	3,108	364	0
平成18年	4,457	11	0	0	507	42	41	601	27	43	2,880	305	0
平成19年	4,717	9	0	0	503	40	27	575	25	68	3,149	321	3
平成20年	4,464	9	0	0	465	48	30	577	22	53	2,981	279	5
平成21年	4,325	7	0	0	434	41	31	549	33	43	2,916	271	6
平成22年	4,772	1	0	2	479	53	38	613	22	52	3,164	348	12
平成23年	5,212	9	0	1	482	47	57	667	30	61	3,487	371	17
平成24年	5,192	2	0	0	437	58	32	685	33	46	3,482	417	5
平成25年	5,280	7	0	0	480	39	46	650	21	51	3,574	412	20
平成26年	5,419	5	0	0	472	35	35	785	16	36	3,625	410	44

### 急病・交通・一般負傷の出動件数10年間の推移



## 事 故 別 救 助 出 動 状 況

平成26年中

区 分	合 計	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 風 水 害 等 災 害	よ る 機 械 に 事 故	よ る 建 物 等 に 事 故	酸 ガ 欠 事 故 及 び	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	
		建 物	建 物 以 外									
出 動 件 数	71	0	0	30	0	0	1	23	0	0	17	
活 動 件 数	29	0	0	8	0	0	1	10	0	0	10	
救 助 人 員	30	0	0	9	0	0	1	10	0	0	10	
出 動 人 員	1,087	0	0	501	0	0	15	300	0	0	271	
出 動 車 両	救 助 工 作 車	63	0	0	28	0	0	1	20	0	0	14
	ポ ン プ 車	85	0	0	38	0	0	1	24	0	0	22
	は し ご 車	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	化 学 車	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	指 揮 車	69	0	0	30	0	0	1	21	0	0	17
	救 急 車	93	0	0	49	0	0	1	24	0	0	19
	そ の 他	14	0	0	5	0	0	0	2	0	0	7
	合 計	326	0	0	151	0	0	4	91	0	0	80

## 連 区 別 救 助 出 動 件 数

平成26年中

区 分	合 計	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 風 水 害 等 災 害	よ る 機 械 に 事 故	よ る 建 物 等 に 事 故	酸 ガ 欠 事 故 及 び	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外								
合 計	71	0	0	30	0	0	1	23	0	0	17
道 泉	4			1				2			1
深 川	2			1				1			
古 瀬 戸	3										3
東 明	1			1							
祖 母 懐	0										
陶 原	7			1			1	5			
長 根	5			2				2			1
效 範	2							2			
水 南	7			4				2			1
水 野	7			4				1			2
西 陵	1							1			
原 山 台	2							2			
萩 山 台	0										
八 幡 台	2							2			
品 野	8			5							3
下 品 野	2			1							1
山 口	6			4				2			
本 地	4			2							2
菱 野	2			2							
新 郷	5			1				1			3
管 外	1			1							

## 発 生 場 所 別 救 助 人 員

平成26年中

区 分		合 計	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 風 水 災 害 等	よ る 機 械 に 事 故	よ る 建 物 等 に 事 故	酸 ガ ス 欠 事 故 及 び	破 裂 事 故	事 故 その 他 の
			建 物	建 物 以 外								
合 計		30	0	0	9	0	0	1	10	0	0	10
屋 内	住 居	11	0	0	0	0	0	0	10	0	0	1
	そ の 他 の 屋 内	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
屋 路	高 速 道 路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他 の 道 路	8	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0
屋 外	水 面	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	山 岳	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	そ の 他 の 屋 外	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
地 下		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 1 0 年 間 の 救 助 出 動 件 数

区 分	合 計	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 風 水 災 害 等	よ る 機 械 に 事 故	よ る 建 物 等 に 事 故	酸 ガ ス 欠 事 故 及 び	破 裂 事 故	事 故 その 他 の
		建 物	建 物 以 外								
平 成 17 年	39	0	0	25	0	0	1	6	0	0	7
平 成 18 年	53	2	0	37	0	0	1	7	0	0	6
平 成 19 年	42	0	0	25	0	0	3	5	0	0	9
平 成 20 年	51	3	0	20	0	0	0	14	1	0	13
平 成 21 年	47	0	0	28	0	0	1	9	1	0	8
平 成 22 年	48	1	0	19	2	0	2	10	1	0	13
平 成 23 年	62	1	0	22	2	0	8	16	0	0	13
平 成 24 年	71	2	0	22	1	0	4	23	0	0	19
平 成 25 年	67	1	1	30	1	0	1	21	1	0	11
平 成 26 年	71	0	0	30	0	0	1	23	0	0	17



第6編

# 通信・気象



## 消防指令センターの主な施設状況

平成27年4月1日現在

施 設 名	数	施 設 名	数
指令台(Ⅱ型)	1 式	自動出動指定装置	1 式
地図等検索装置	1 式	指令電送送信装置	1 式
非常用指令設備	1 式	Eメール指令装置	1 式
F A X 指令送信装置	1 式	音声合成装置	1 式
順次指令装置	1 式	電源装置	1 式
録音装置	1 式	災害状況等案内装置	1 式
出動車両運用管理装置 (Ⅲ型)	1 式	データ修正装置	1 式
位置情報通知システム (統合型)	1 式	無線統制台	1 式
1 1 9 番通報受信用ファクシミリ	1 台	駆け込み通報装置	1 式
1 1 9 番プロトコール装置	2 式	システム監視装置	1 式
車両運用表示盤	1 式	総合情報表示盤	1 式
多目的大型表示装置	1 式	消防用高所監視カメラ装置	1 式
消防用高所カメラ画像表示盤	1 式	消防庁舎監視カメラ装置	1 式
消防情報支援システム	1 式	気象情報収集装置	1 式
ファイル共有システム	1 式	衛星携帯電話	1 台
県救急医療情報システム端末装置	1 式	県防災行政無線設備	1 式
県震度情報ネットワーク端末装置	1 式		

## 月別 1 1 9 番受信状況 (受信時の種別)

平成26年中

種別	月別												
	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	7,238	603	568	778	494	600	570	600	582	608	576	595	664
火 災	121	13	8	24	21	24	15	1	5	3	4	3	0
救 急	5,240	472	436	411	358	427	396	469	434	420	441	430	546
救 助	69	9	5	7	6	3	2	5	2	5	6	9	10
警 戒	66	1	6	6	4	5	5	8	8	6	5	3	9
災 害	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
問 い 合 わ せ	289	32	15	26	16	24	33	31	21	30	25	13	23
い た ず ら	65	4	3	20	3	6	13	3	4	5	2	2	0
誤 操 作 他	556	41	37	53	42	45	33	56	60	68	40	41	40
訓 練	297	13	9	24	17	21	48	10	5	52	33	47	18
試 験	534	18	49	207	27	45	25	17	42	19	20	47	18

# 無線施設状況

(消防署)

平成27年4月1日現在

署所	型式	種別	呼出名称	装備別	周波数帯	出力			
消防署	デジタル	防災行政用	ぼうさいせとしょうぼう	指令センター	400MHz	5W			
		消防用基地局	せとあさひしれい□		260MHz 活動波1・2・3 主運用波	10W			
					260MHz 統制波1・2・3	5W			
		消防用陸上移動局	車載型	せと 1	ポンプ車	260MHz 活動波1・2・3 統制波1・2・3	10W		
				せと 2	タンク車				
				せと 3	化学車				
				せと 10	ポンプ車				
				せと 32	梯子車				
				せと 43	救助車				
				せと 51	指揮車				
				せと 52	指揮車				
				せと 61	広報車				
				せと 64					
				せと 71	輸送車				
				せと 73	連絡車				
				せと 74	査察車				
				きゅうきゅうせと 1□	救急車				
				きゅうきゅうせと 2□					
				消防用陸上移動局	可搬型			せと 53	指揮車
								せと 54	
								せと 81	消防課
		せと 82	消防署						
		せと 85	救急WS						
		消防用陸上移動局	携帯型	せと 100	携帯用	260MHz 活動波1・2・3 統制波1・2・3	5W		
				せと 101					
				せと 102					
				せと 110					
せと 111									
せと 112									
せと 121									
せと 131									
せと 199	救急車								
せと 299									
アナログ	消防用基地局 (固定局兼用)	せとあさひしれい□	指令センター	150MHz	10W				
		きゅうきゅうせと							
	消防用陸上移動局	車載型	せと 51		指揮車				
		携帯型	せと101~105		携帯用	5W			
署活動用 無線	携帯型	せと400番台19機	携帯用	400MHz	1W				

( 東分署 )

署所	型式	種 別		呼出名称	装備別	周波数帯	出力
東分署	デジタル	消防用陸上移動局	車載型	せと 6	タンク車	260MHz 活動波1・2・3 主運用波 統制波1・2・3	10W
				せと 8	ポンプ車		
				せと 75	輸送車		
				せと 76	査察車		
				せと 77	水槽車		
			きゅうきゅうせと 3	救急車			
			せと 83	東分署	携帯用		5W
			せと 210				
			せと 211				
			せと 212				
	せと 221						
	せと 399	救急車					
	アナログ	消防用基地局		せとしょうぼうひがし	東分署	150MHz	10W
				きゅうきゅうせとひがし			
		消防用陸上移動局	携帯型	せと201~204	携帯用		5W
	署活動用線無	携帯型	せと500番台11機	携帯用	400MHz	1W	

( 南分署 )

署所	型式	種 別		呼出名称	装備別	周波数帯	出力
南分署	デジタル	消防用陸上移動局	車載型	せと 5	タンク車	260MHz 活動波1・2・3 主運用波 統制波1・2・3	10W
				せと 9	ポンプ車		
				せと 31	空中活動車		
				せと 62	広報車		
				せと 72	積載車		
			きゅうきゅうせと 5	救急車			
			せと 84	南分署	携帯用		5W
			せと 310				
	せと 311						
	せと 312	救急車					
	せと 321						
	せと 599						
アナログ	消防用陸上移動局	携帯型	せと301~303	携帯用	150MHz	5W	
	署活動用線無	携帯型	せと600番台11機	携帯用	400MHz	1W	

( 道路トンネル )

型式	種 別	呼出名称	装備別	周波数帯	出力
アナログ	消防用基地局	せとしょうぼう	無線通信補助施設	150MHz	10W
		あいぎとんねる			
		せとしょうぼう			
		さなげとんねる			

( 消防団 )

署所	型式	種 別		呼出名称	装備別	周波数帯	出力
消防団	デジタル	消防用陸上移動局	携帯型	せとどうせん 1	携帯用	260MHz 活動波1・2・3 主運用波 統制波1・2・3	5W
				せとふかがわ 1			
				せとこせと 1			
				せととうめい 1			
				せとそぼかい 1			
				せととうげん 1			
				せとこうはん 1			
				せとすいなん 1			
				せとみずの 1			
				せともしなの 1			
				せとしなのだい 1			
				せとはたやま 1			

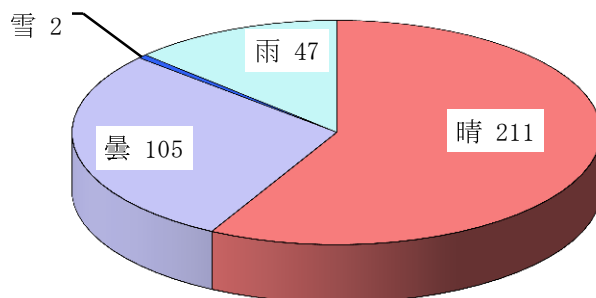
# 月別気象状況

平成26年中

項目	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	年間平均
風向	平均	NNW 2.1	NNW 2.8	NW 2.7	ENE 2.2	S 2.8	S 2.0	S 2.0	SSE 2.3	NNW 1.9	ENE 2.0	NNW 1.7	WNW 2.1		2.2
	最高	NW 9.3	NW 9.3	NW 10.9	NW 10.4	NW 10.4	S 7.5	SSE 10.4	SSE 14.5	NW 7.6	SSE 11.9	WNW 8.3	WNW 9.1		
風速 m/s	瞬間最大	NNW 17.0	NNW 17.7	NW 22.0	NW 20.1	NW 18.3	WNW 13.0	SSE 20.9	SSE 28.9	NNW 13.9	SE 22.0	WSW 15.8	WNW 16.6		
	平均	4.0	4.7	8.7	14.0	18.9	23.4	26.8	26.6	22.8	18.4	12.8	4.7		15.5
気温 ℃	最高	12.8	18.0	22.1	26.1	33.4	35.5	37.8	35.7	33.0	29.9	23.9	14.7		
	最低	-3.3	-3.3	-3.1	2.8	6.0	16.0	18.8	19.6	14.2	4.8	3.8	-2.4		
湿度 %	平均	62.1	57.7	60.0	60.3	61.0	66.2	67.6	74.3	64.9	66.2	67.3	70.9		64.9
	最低	20.8	22.5	13.3	15.2	15.8	18.3	24.9	35.5	20.8	21.1	26.6	28.3		
降雨 mm	降水日数	5	5	12	9	8	11	12	21	8	12	9	14	126	
	総降水量	33.5	107.5	141.0	77.5	128.0	63.0	114.0	199.5	148.5	141.5	88.0	86.5	1,329	110.7
	10分間最大	1.0	2.0	6.0	3.0	3.5	2.5	13.0	15.0	5.0	5.5	3.5	2.0		
	1時間最大	4.0	6.0	23.5	10.5	11.0	7.0	30.5	31.5	18.0	23.5	8.5	7.0		
	最大日雨量	16.0	32.0	50.0	37.0	54.0	20.5	31.5	36.0	49.5	59.5	22.5	20.0		
降雪 cm	降雪日数	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	
	総積雪量	—	14.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14.0	
	最高積雪	—	7.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

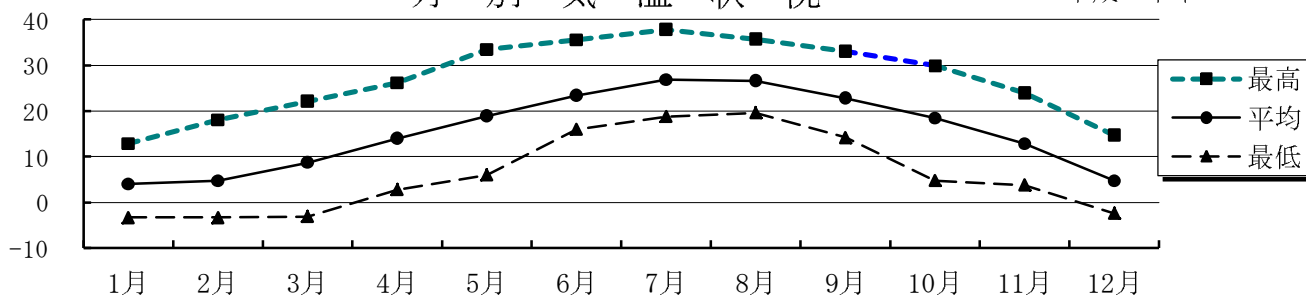
## 天候別日数調

平成26年中  
観測9時  
単位：日



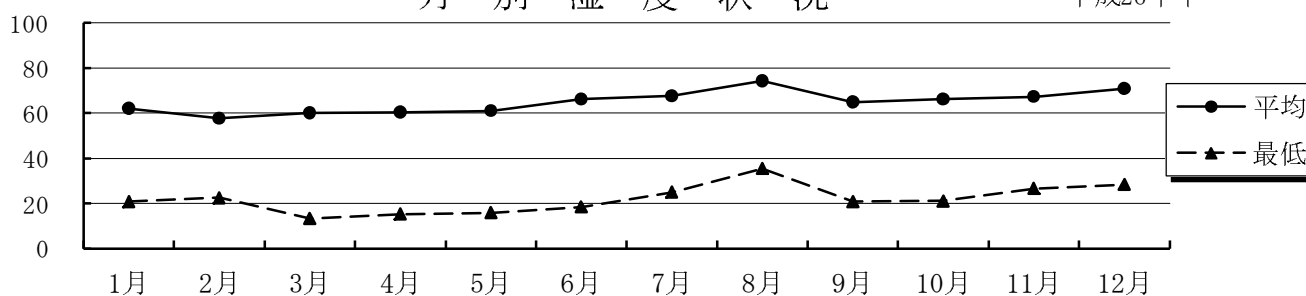
## 月別気温状況 (°C)

平成26年中



## 月別湿度状況 (%)

平成26年中



第7編

# 資料





## 消 防 本 部 の 沿 革

明治 23 年 5 月	東春日井郡瀬戸村に 2 部編成定員 1 0 0 名をもって消防組を発足
明治 27 年 2 月	勅令及び県令により公設消防を組織し、瀬戸町せ組・と組で構成
明治 29 年 7 月	今村地区に私設消防組を設立
明治 39 年	幡山村に私設消防組を設立
大正 2 年	瀬戸町せ組・と組を公設消防第 1 部・第 2 部に改称（水野村に私設消防組設立、品野村に消防組を編成）
大正 7 年	瀬戸町公設消防組に第 3 部を増加編成
大正 12 年 2 月	水野村上水野消防組が公設消防組に認可
大正 14 年	赤津村公設消防組を瀬戸町公設消防組に編入し、第 4 部に増加編成
大正 15 年 12 月	水野村中水野、下水野消防組が公設消防組に認可、安土・南山・曾野私設消防組編成
昭和 4 年 10 月	市制施行に伴い瀬戸市消防組と改編、4 部 1 0 8 名で構成
昭和 14 年 4 月	瀬戸市警防団本部常備消防部として発足し、警防団 6 分団、総員 9 0 0 名、消防ポンプ車 5 台、三輪ポンプ車 1 台、腕用ポンプ 5 台を配備、戦中は防空業務に活躍
昭和 22 年 10 月	警防団本部常備消防部を解散し、同時に瀬戸市常備消防部として発足、業務開始
昭和 26 年 5 月	東春日井郡水野村との合併に伴い、水野村消防団を統合
8 月	瀬戸市消防本部設置
昭和 28 年 2 月	集中豪雨による防災活動の功績により、建設大臣表彰を受ける。
4 月	隣接品野町の大火による応援消防活動の功績により、愛知県消防協会会長表彰を受ける。
昭和 30 年 2 月	愛知郡幡山村との合併に伴い、幡山村消防団を統合
昭和 32 年 2 月	消防施設の充実により、日本消防協会会長表彰を受ける。
4 月	瀬戸市危険物安全協会設立
昭和 33 年 1 月	集中豪雨による防災、人命救助活動等の功績により、愛知県消防協会会長表彰で竿頭綬を受ける。
3 月	同上により、国家消防本部長表彰を受ける。
昭和 34 年 1 月	自治体消防発足 1 0 周年記念により、愛知県消防協会会長表彰で竿頭綬を受ける。
4 月	品野町との合併に伴い、品野町消防団を統合
7 月	瀬戸市消防音楽隊を発足
10 月	消防中短波無線局の設置（基地 1、移動 2、携帯 2）
12 月	伊勢湾台風（1 5 号）の復旧活動の功績により、中部日本災害対策本部長表彰を受ける。
昭和 35 年 4 月	消防団 1 団、1 3 分団 3 2 9 名で構成
9 月	瀬戸市消防署設置
昭和 36 年 4 月	常備消防力の増強を図り、1 3 分団 2 8 9 名に減員
6 月	ロータリークラブより 1 B 型救急車の寄贈を受け、救急業務を開始
昭和 37 年 3 月	消防庁告示による常設中心主義を目標とし、消防庁舎新築工事着手
4 月	瀬戸市火災予防条例の施行
10 月	消防庁舎竣工
昭和 40 年 3 月	瀬戸信用金庫から 1 B 型救急車の寄贈を受け、2 台体制による業務開始
8 月	中短波無線を超短波無線に更新（基地 1、移動 3）
9 月	市役所の愛知県行政無線を消防本部に移管
昭和 41 年 4 月	消防団の定員を 1 2 分団 2 6 7 名に減員
昭和 43 年 1 月	化学消防ポンプ自動車配備
5 月	瀬戸市指定水利規程の施行
6 月	瀬戸市火災警報規則の施行
昭和 44 年 3 月	消防力の充実により、消防庁長官から竿頭綬を受ける。
昭和 45 年 4 月	消防署救助隊の発足
9 月	防災体制の確立、防災思想の普及等の功績により、消防庁長官表彰を受ける。
昭和 46 年 9 月	市内で発生した都市ガス漏洩事故の災害防ぎょ活動の功績により、消防庁長官表彰を受ける。
11 月	同上により、愛知県知事表彰を受ける。
12 月	新消防庁舎新築工事着手
昭和 47 年 8 月	新消防庁舎竣工 消防本部、消防署は新庁舎に移転し、旧庁舎は東分署として消防業務開始 1 5 m 級屈折梯子付消防ポンプ車を本署に配備
昭和 48 年 5 月	瀬戸尾張旭当直医問い合わせテレホンサービスの開始

昭和 49 年	2 月	救助工作車を東分署に配備
	4 月	消防本部に総務課を設置
	6 月	愛知県防災行政無線の整備計画による防災行政無線装置の更新工事完了
昭和 50 年	10 月	定光寺に火気使用制限区域の設定
	12 月	保育器の使用による未熟児搬送に関し、瀬戸旭医師会と救急業務実施協定の締結
昭和 52 年	6 月	瀬戸信用金庫から 2 B 型救急車の寄贈を受け、東分署に配備
	7 月	瀬戸市自衛消防連絡協議会設立
	11 月	3 0 m 級梯子付消防ポンプ車を消防署に配備 1 5 m 級屈折梯子付消防ポンプ車を東分署に配備
昭和 53 年	3 月	自治体消防発足 3 0 周年記念大会の開催 瀬戸社会福祉事業協力会から査察車兼広報車（軽四輪）の寄贈を受け、消防署に配備
昭和 54 年	12 月	消防救急指令装置 B 型及び地図検索装置の導入
昭和 55 年	10 月	消防水利整備計画に耐震性貯水槽（4 0 m <sup>3</sup> ）の設置を策定
昭和 56 年	9 月	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ車（給水装置付）の寄贈を受け、消防署に配備
	10 月	日本消防協会から 2 B 型救急車の寄贈を受け、消防署に更新配備 消防署三部制勤務の試行開始
昭和 58 年	4 月	消防署三部制勤務の開始 小型動力ポンプ積載車を定光寺町自警団に配備
	10 月	化学消防ポンプ車を東分署に配備し、旧車両を消防署に配備
昭和 59 年	3 月	大型照明電源車を消防署に配備
昭和 60 年	3 月	水南分団詰所を移転新築
	8 月	現場指揮本部等の体制強化を図るため、消防署に指令車を増強配備
	10 月	陶原分団詰所を移転新築
昭和 61 年	6 月	愛知県防災行政無線の災害通信メディア体系を整備し、防災行政事務に関する通信網を改善
	12 月	火災救急統計用のパソコンを導入
昭和 62 年	1 月	上品野分団を品野台分団に名称変更
	2 月	火災情報テレホンサービスの開始
昭和 63 年	3 月	品野台分団詰所を移転新築 防火思想の普及、消防施設の整備等の功績により、消防庁長官から表彰旗を受ける。
平成 元年	3 月	自治体消防発足 4 0 周年記念大会の開催
	4 月	瀬戸市婦人消防隊連絡協議会設立
	10 月	品野町 1 丁目に東分署移転新築、旧庁舎は南出張所として消防業務を開始
平成 2 年	3 月	消防緊急情報システムの運用開始 救急波消防無線の導入整備
	11 月	第 8 回愛知県防火推進大会の開催
平成 3 年	2 月	団資機材搬送車を水野分団に配備
	3 月	南出張所を南分署に名称変更、南分署庁舎新築
	10 月	団資機材搬送車を幡山分団に配備 救助工作車を消防署に配備し、旧車両を東分署に配備
	11 月	3 8 m 級梯子付消防自動車消防署に配備し、旧車両を南分署に配備 消防団が消防活動の充実等の功績により、愛知県消防協会長から特別功績旗を受ける。
平成 4 年	3 月	東明分団詰所を移転新築
	7 月	団資機材搬送車を東明分団に配備
	10 月	消防署指令車を更新配備 1 8 m 級梯子付消防自動車を東分署に更新配備 第 8 回全国婦人消防練法大会に愛知県代表として瀬戸市婦人消防隊が出場（横浜市）
平成 5 年	4 月	消防本部に予防課、消防署に救急係を設置
	9 月	救急高度化推進計画に基づき、高度化資器材の一部を配備
	10 月	水 II 型消防ポンプ自動車を本署に更新配備
平成 6 年	2 月	C D—I 型消防ポンプ自動車を水野分団に更新配備
	3 月	団資機材搬送車を下品野分団に配備
	4 月	東分署に救急係を設置
	7 月	第 3 9 回愛知県消防練法大会を市民公園陸上競技場で開催
	11 月	水 II 型消防ポンプ自動車を南分署に更新配備

平成 7 年	2 月	C D—I 型消防ポンプ自動車を幡山分団に更新配備
	10 月	高規格救急車を消防署に更新配備 防災資機材地域備蓄倉庫新築
平成 8 年	1 月	自衛消防隊と大規模災害時における消防業務協定締結（19事業所）
	2 月	普通救命講習会の実施
	3 月	水Ⅱ型消防ポンプ自動車を東分署に更新配備
	12 月	高規格救急車を東分署に更新配備
平成 9 年	1 月	下品野分団詰所を新築
	4 月	南分署に救急係を設置
	12 月	30m級梯子付消防自動車を南分署に更新配備
平成 10 年	1 月	C D—I 型消防ポンプ自動車を祖母懐分団に更新配備
	9 月	自治体消防発足 50 周年記念大会の開催 高規格救急車を南分署に更新配備
平成 11 年	11 月	C D—I 型消防ポンプ自動車を深川分団に更新配備
	12 月	C D—I 型消防ポンプ自動車を東分署に更新配備
平成 12 年	4 月	瀬戸市少年消防クラブ設立
	5 月	二市一町救急業務連絡協議会の設立
	10 月	公立陶生病院にて救急隊臨床実習を開始 C D—I 型消防ポンプ自動車を南分署に更新配備 C D—I 型消防ポンプ自動車を古瀬戸分団に更新配備
	12 月	消防緊急通信指令施設を更新し、運用開始、発信地表示装置を導入 消防指揮車を消防署に更新配備
平成 13 年	1 月	消防本部庁舎の耐震工事の施工（仮眠室個室化）
	3 月	名古屋市と消防相互応援協定に基づく境界付近の応援に関する覚書を締結
	7 月	消防本部公式ホームページの開設
	11 月	救急隊病院内臨床実習・医師救急車同乗研修（ワークステーション）の開始
平成 14 年	3 月	瀬戸市消防本部シンボルマークを「ファイ太くん」に決定 消防職員に災害情報メールの配信開始
	4 月	応急手当普及推進計画（普通救命講習目標年間 3,000 人）の開始
	5 月	消防団員に災害情報メールの配信開始
	10 月	生物・化学テロ対策として消防庁から資機材を受領（化学防護服・除染シャワー・各種検知資機材） 東分署の改修工事を施工（仮眠室個室化）
	12 月	聴覚障害者を対象に災害情報メールの配信開始
平成 15 年	2 月	C D—I 型消防ポンプ自動車を品野台分団に更新配備 消防署住民票取次ぎサービス開始 祖母懐公民館に 100㎡型耐震性貯水槽を設置
	3 月	祖母懐分団詰所を移転新築
	4 月	副団長 3 名制、団員入団資格を市内在住・在勤に拡大
	6 月	公立陶生病院「救急業務高度化推進業務委託契約」締結
	8 月	愛知医大「救急業務高度化推進業務委託契約」締結 救急隊包括的指示除細動運用開始
	10 月	小型動力ポンプ積載車を定光寺町自警団に更新配備 小型動力ポンプ付水槽車（10t）を東分署に配備 愛知県・瀬戸市総合防災訓練（林野火災）を実施 （2005 年日本国際博覧会東ターミナルゾーン予定地）
	12 月	瀬戸市消防団ラッパ隊発足 消防高所監視カメラ運用開始
平成 16 年	2 月	南分署の改修工事を施工（仮眠室個室化）
	3 月	「救命手当てのできる店」を発足
	10 月	二市一町救急業務連絡協議会 B C テロ災害対応訓練を実施
	11 月	市内公共施設（4 箇所）に A E D を設置（県内初）
平成 17 年	2 月	消防自動二輪車（赤バイ）を日本消防協会から寄贈を受ける（3 台） 消防自動二輪車隊（赤バイ隊）を発足 C D—I 型消防ポンプ自動車を東明分団に更新配備

	3月	女性消防団員（15名）を採用 愛知万博総合防災訓練を実施 東海環状自動車道総合防災訓練を実施（6消防本部合同） 瀬戸市消防署万博分署設置（万博期間中）
	9月	瀬戸市消防署万博分署を閉署
	10月	財団法人2005年日本国際博覧会協会から救急自動車の寄贈を受け東分署に更新配備 携帯電話による119番直接受信開始
平成18年	2月	CD-I型消防ポンプ自動車を水南分団に更新配備 災害支援消防団員（OB団員）を任命（12名）
	3月	市道拡張工事に伴い、効範分団詰所を移転新築 尾張旭市及び長久手町と消防相互応援協定に基づく境界付近の応援に関する覚書を締結
	4月	消防本部1課体制へ移行、グループ制を導入
	5月	春日井市と消防相互応援協定に基づく境界付近の応援に関する覚書を締結
	8月	岐阜県土岐市と消防相互応援協定に基づく境界付近の応援に関する覚書を締結 輸送車（パワーゲート付）を消防署に更新配備
	9月	岐阜県多治見市と消防相互応援協定に基づく境界付近の応援に関する覚書を締結
平成19年	11月	救助工作車II型を消防署に更新配備
	2月	38m級梯子付消防自動車を廃車し、30m級と18m級の梯子付消防自動車2台体制に変更
	4月	消防署グループ制を導入
	5月	特別救急隊の運用開始（毎週木曜日）
	11月	CD-I型消防ポンプ自動車を下品野分団に更新配備
平成20年	12月	瀬戸市AEDステーション認定制度創設
	8月	広報車を南分署に更新配備
	10月	輸送車（パワーゲート付）を東分署に配備
	11月	団資機材搬送車を水野分団に更新配備
平成21年	3月	水II型消防ポンプ自動車（クラスA消火泡混合装置付）を消防署に更新配備
	7月	特別救急隊の運用日拡充（火、木曜日）
	8月	査察車を東分署に更新配備
	10月	団資機材搬送車を幡山分団に更新配備
	11月	消防団安全安心パトロール開始
平成22年	2月	CD-I型消防ポンプ自動車を水野分団に更新配備
	4月	特別救急隊の運用日拡充（火、水、木、金曜日）
	7月	団資機材搬送車を東明分団に更新配備
		救急安心たまご事業を開始
	8月	高規格救急車を消防署に更新配備
平成23年	10月	ガンバレ消防団応援事業所創設
	1月	CD-I型消防ポンプ自動車を幡山分団に更新配備
	3月	水II型消防ポンプ自動車（CAFS装置付）を南分署に更新配備
	5月	特別救急隊の運用日拡充（月～金曜日） 幼年消防クラブ設立
	12月	CD-I型消防ポンプ自動車を本署に更新配備
平成24年	2月	水II型消防ポンプ自動車（CAFS装置付）を東分署に更新配備 団資機材搬送車を下品野分団に更新配備
	3月	高規格救急車を南分署に更新配備
	7月	ハートフル講座を開始
	11月	消防団訓練場を開設 わんわん消防隊結成式を開催
	12月	瀬戸・尾張旭消防指令センターの運用開始
平成25年	2月	塩草町地内に耐震性貯水槽（40t）を新設
	3月	高規格救急車を消防署に更新配備
	12月	消防団応援サポーター制度開始
平成26年	1月	新救急ワークステーション施設運用開始 塩草町地内に耐震性貯水槽（40t）を新設
	3月	消防救急デジタル無線の運用開始 空中活動消防車を南分署にはしご車の更新車両として配備
	4月	地域防災担当制を導入
	10月	御嶽山の噴火災害に係る緊急消防援助隊派遣（5名）

平成 27 年 2 月	広報 6 1 号車を愛知県共済生活協同組合から寄贈を受ける
3 月	道泉分団詰所の竣工

## 消 防 相 互 応 援 協 定

消防組織法第 3 9 条第 2 項の規定に基づき、消防の相互応援について次のとおり協定を締結している。

	締 結 先 機 関 名	協定締結年月日	摘 要
愛 知 県	尾 張 旭 市	昭和27年11月28日	隣接市との応援協定
	長 久 手 市	昭和39年9月1日	〃
	春 日 井 市	昭和39年10月1日	〃
	豊 田 市	昭和43年8月1日	〃
	名 古 屋 市	昭和53年6月1日	〃
	全 市 町 村	平成2年4月1日	県内広域応援協定
岐 阜 県 等	多 治 見 市	昭和44年2月1日	隣接市との応援協定
	土 岐 市	昭和58年1月31日	〃
	豊田市、多治見市、土岐市 可茂消防事務組合、中濃消防組合	平成17年2月25日	東海環状自動車道における 消防相互応援協定

## 平成27年版消防年報

編集 瀬戸市消防本部 消防課  
発行 平成27年8月

〒489-0983 愛知県瀬戸市苗場町101

TEL 0561(85)0479

FAX 0561(21)6605

URL ▶ <http://www.city.seto.aichi.jp/bunya/toukei-nenpou/>

E-mail ▶ [shobohonbu@city.seto.lg.jp](mailto:shobohonbu@city.seto.lg.jp)